

令和3年度 事業報告

社会福祉法人 古賀市社会福祉協議会

【事業概要】

今年度は、第2期古賀市地域福祉計画・第5次古賀市地域福祉活動計画（以下「第5次計画」という。）の3年目となり、基本理念「こまったときはお互いさま たより合えるまち」の実現に向け、次の重点目標に基づき事業を実施しました。

なお、今年度も、新型コロナウイルス感染症（以下「感染症」という。）の影響により、前年度に続き、総務部門、地域福祉部門、事業部門、指定管理部門の全部門において事業計画の見直し、制限、中止等を余儀なくされました。社会全体でコロナ禍での生活様式の実践が求め続けられる中、本会においても、地域活動者（団体）や古賀市、関係機関と連携を図りながら感染予防対策を講じ、事業のあり方・進め方について職員間でも検討と工夫を重ね、安心安全をめざした事業運営に取り組みました。

重点目標1 「法人運営の基盤強化」

法人運営の基盤を強化し、地域福祉事業に充てる財源を確保するため、12月に定款の一部を変更し、2月より投資信託による資金の運用を開始しました。また、持続可能な経営体制の強化を図るため、税理士等の専門職による財務・経営等に関する助言、業務委託導入について検討しました。

感染予防対策としては、関連備品の整備や執務環境の改善等に取り組み、事務局内の連携強化を目的とした定期的な会議の中でも感染症に係る情報の収集と共有、協議を繰り返して、法人事業の適正な運営に努めました。

重点目標2 「地域福祉の推進」

地域に出向いての事業説明会（76回）や、寄附者・関係事業所等への社協だより送付（配付）、PRチラシやカレンダー配付、ホームページの活用等により、社協事業の周知及び理解促進に取り組みました。

地域福祉推進の財源の柱となる会員制度は、コロナ禍という厳しい状況下ではありましたが、区長・組長をはじめとした市民の皆様の理解と協力により、会費収入は33万円の増額となりましたが、寄附金は約53万円の減額となりました。

近年多発している自然災害時の備えとして、糟屋地区社協合同での災害ボランティアセンター設置運営訓練への参加や、福岡女学院看護大学・古賀市との防災事業での連携に関する覚書の確認作業等を通し、平時からの相互支援体制の構築を図りました。

福祉会活動では、市内総勢386人の福祉員登録のもと、感染症による活動制限を余儀なくされる中、ひきこもりや健康状態の悪化を少しでも防ごうと、感染予防対策を徹底した上でのサロン活動が471回開催される一方、安否確認を目的とした見守り活動も継続して行われ、見守り対象者は1,754人となりました。

地域福祉体制整備事業では、今年度より新規受託したコミュニティソーシャルワーカー（CSW）事業と生活支援体制整備事業の2つの事業を連動させ、さらには、これまで長く本

会が推進してきた地域福祉事業との一体的な運営をめざし、各中学校区に担当職員を配置する形で、関係機関や団体との連携を図りながら、生活課題を抱えた市民の相談対応や地域での支え合い体制の構築に取り組みました。

権利擁護事業では、利用者 68 人（3 月末現在）に対し、1,442 回の支援を行いました。日々の活動に対する職員による支援や振り返り、フォローアップ研修、定期的なミーティング等の実施により、この事業の中心的な役割を担う市民生活支援員や市民後見人にとって働きやすい環境の整備と人材の育成に取り組みました。

生活福祉資金貸付事業では、古賀市と連携を図りながら、前年度から続く感染症の影響による特例貸付に対応した結果、相談件数が 1,777 件、申請件数が 378 件となりました。

今年度から古賀市より新規受託した地域包括支援センター事業では、事務所のある社会福祉センター（千鳥苑）を拠点に、担当する古賀北中校区の一人でも多くの市民にセンターの存在・事業を知っていただくため、積極的に地域に出向き、様々な形で広報・周知活動を行いました。また、地域活動者や介護事業所、医療機関、その他関係機関や団体等との連携、関係構築に取り組んだ結果、事業の中心的な業務となる総合相談の年間延件数は、4,678 件となりました。

重点目標 3 「介護保険事業等の健全運営」

事業部門では、住み慣れた地域で健康で豊かな在宅生活が送れるよう、利用者一人ひとりの気持ちに寄り添い、より満足度の高いサービスの提供に努めました。

感染症に対しては、主に高齢者や障がい者を対象とし、サービスの有無が生活の質に直結する事業であることから、前年度以上に感染予防対策を徹底して、日々の業務に取り組みました。

通所介護においては、利用者 2 人が陽性になったことで 6 日間の一時休業をしましたが、保健所等の協力により短期間で事業を再開させることができ、年間延利用者数は前年度よりも増加しました。また、居宅介護支援事業では、今年度開所した圏域地域包括支援センターによる引き上げで、介護予防支援等の利用者数は減少したものの、居宅介護支援については堅実な増加となりました。一方、訪問介護事業や障がい福祉サービス事業（障がい児・者ヘルプサービス）においては、いずれも新規利用者のサービス開始により年間延利用者数は増加したものの、逆に 1 人あたりの支援時間は減少したため、収入的には微増となりました。

その結果、部門全体の事業活動における当期活動増減差額は前年度に比べ 17,700 千円増の約 18,400 千円となり、次年度以降の事業実施につながる収益を確保することができました。

重点目標 4 「社会福祉センターの活性化」

前年度同様、今年度も特に上半期においては、感染症の影響により 3 か月を超える休館と時短営業を余儀なくされました。日常生活において外出や集会等の機会が大きく制限され、人と人がつながりにくいコロナ禍だからこそ、幅広い世代が安心してつどい、楽しみ、憩える場所が提供できるよう、利用者の理解と協力を得ながら、徹底した感染予防対策と丁寧な接客対応に努めた結果、延 27,899 人の方に利用していただくことができました。

た。また、4月に敷地内に開所した古賀市第2地域包括支援センターと連携して事業を行ったことにより、地域福祉の拠点としての機能強化を図ることができました。

感染症の不安から解放される日が一日も早く到来することを願いつつ、今後も市民にとって身近で顔が見える社協をめざし、地域のつながりづくりと助け合いを推進する社協への理解と協力がいただけるよう、各種事業に取り組んで参ります。

I 総務部門

1 法人運営事業

《事業目標》

理事会をはじめとする監事会、評議員会、各委員会の適正な開催・運営を行います。
また、事業の実施にあたっては、事務局内の環境整備、課・係内会議等の定期・随時実施を通じた情報共有による連携強化に取り組みます。

《事業総括》

コロナ禍が継続する中でも、決議の省略の方法により会議を開催し、役員等に意見をいただきながら、法人として適正な運営を行いました。また、感染予防を含む職員の安全衛生確保のため、環境整備に加え、事務所内のレイアウト変更を実施しました。

各課・係での会議や法人全体の協議の場としての課長会を定期的に又随時実施し、情報の共有と連携の強化を図りました。さらに、外部研修への参加や顧問弁護士等による各種専門研修の受講を通して、職員の資質向上に努めました。

(1) 理事会

第1回 6月8日(火) 新型コロナウイルス感染症予防(以下「感染予防」という。)により
本会定款第28条第2項の規定に基づく決議の省略の方法により行
う。

報告第1号	会長及び常務理事の職務執行状況について
第1号議案	専決処分(社会福祉法人古賀市社会福祉協議会古賀市第2地域包括支援センター指定介護予防支援・介護予防ケアマネジメント(第1号介護予防支援)事業運営規程の一部改正)の承認について(令和3年度専決第1号)
第2号議案	評議員候補者の推薦及び評議員選任・解任委員会の開催について
第3号議案	令和2年度古賀市社会福祉協議会事業報告について
第4号議案	令和2年度古賀市社会福祉協議会決算について (監査報告)
第5号議案	令和3年度古賀市社会福祉協議会補正予算(第1号)について
第6号議案	令和3年度第1回評議員会(定時評議員会)の開催について
第7号議案	社会福祉法人古賀市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について

第2回 6月25日(金) 16時00分 サンコスモ古賀 203・204 会議室

第8号議案	会長、副会長及び常務理事の選定について
第9号議案	委員会委員の選任について

第3回 12月7日(火) 14時00分 サンコスモ古賀 203・204 会議室

報告第2号	会長及び常務理事の職務執行状況について
第10号議案	専決処分(社会福祉法人古賀市社会福祉協議会パートタイム職員給与規程の一部改正)の承認について(令和3年度専決第2号)
第11号議案	社会福祉法人古賀市社会福祉協議会定款の変更について
第12号議案	社会福祉法人古賀市社会福祉協議会経理規程の改正について
第13号議案	社会福祉法人古賀市社会福祉協議会資金運用規程の制定について
第14号議案	令和3年度資金運用計画について
第15号議案	令和3年度第2回評議員会の開催について

- 第4回 3月17日(木) 14時00分 サンコスモ古賀 203・204 会議室
- 報告第3号 会長及び常務理事の職務執行状況について
- 第16号議案 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会通所介護事業所第1号通所事業運営規程の改正について
- 第17号議案 役員等賠償責任補償保険の加入について
- 第18号議案 令和3年度古賀市社会福祉協議会補正予算(第2号)について
- 第19号議案 令和4年度古賀市社会福祉協議会事業計画について
- 第20号議案 令和4年度古賀市社会福祉協議会予算について
- 第21号議案 令和4年度資金運用計画について
- 第22号議案 令和3年度第3回評議員会の開催について

(2) 監事会

- 第1回(中間監査) 5月7日(金) 9時30分 サンコスモ古賀ボランティア室②
令和2年度(2月・3月)古賀市社会福祉協議会社会福祉事業区分会計監査
- 第2回(決算監査) 5月12日(水) 9時30分 サンコスモ古賀ボランティア室②
令和2年度古賀市社会福祉協議会社会福祉事業区分会計決算監査
- 第3回(中間監査) 8月6日(金) 9時30分 サンコスモ古賀 103 会議室
令和3年度(4月・5月)古賀市社会福祉協議会社会福祉事業区分会計監査
- 第4回(中間監査) 9月27日(月) 9時30分 サンコスモ古賀 103 会議室
令和3年度(6月・7月)古賀市社会福祉協議会社会福祉事業区分会計監査
- 第5回(中間監査) 11月22日(月) 9時30分 サンコスモ古賀 103 会議室
令和3年度(8月・9月)古賀市社会福祉協議会社会福祉事業区分会計監査
- 第6回(中間監査) 1月28日(金) 9時30分 サンコスモ古賀 103 会議室
令和3年度(10月・11月)古賀市社会福祉協議会社会福祉事業区分会計監査
- 第7回(中間監査) 3月25日(金) 9時30分 サンコスモ古賀 103 会議室
令和3年度(12月・1月)古賀市社会福祉協議会社会福祉事業区分会計監査

(3) 評議員会

- 第1回 6月25日(金) 13時30分 サンコスモ古賀 201・202 研修室
- 報告第1号の1~14 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会古賀市第2地域包括支援センター指定介護予防支援・介護予防ケアマネジメント(第1号介護予防支援)事業運営規程の改正について
- 第1号議案の1~14 理事の選任について
- 第2号議案の1~2 監事の選任について
- 第3号議案の1~14 令和2年度古賀市社会福祉協議会事業報告について
- 第4号議案の1~14 令和2年度古賀市社会福祉協議会決算について
(監査報告)
- 第5号議案の1~14 令和3年度古賀市社会福祉協議会補正予算(第1号)について
- 第2回 12月17日(金) 13時30分 サンコスモ古賀 201・202 研修室
- 報告第2号 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会パートタイム職員給与規程の改正について
- 報告第3号 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会経理規程の改正について
- 報告第4号 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会資金運用規程の制定について
- 第6号議案 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会定款の変更について

第7号議案	令和3年度資金運用計画について
第3回 3月28日(月) 13時30分	サンコスモ古賀201・202研修室
報告第5号	社会福祉法人古賀市社会福祉協議会通所介護事業所第1号通所事業運営規程の改正について
第8号議案	令和3年度古賀市社会福祉協議会補正予算(第2号)について
第9号議案	令和4年度古賀市社会福祉協議会事業計画について
第10号議案	令和4年度古賀市社会福祉協議会予算について
第11号議案	令和4年度資金運用計画について

(4) 委員会

①地域福祉推進委員会

第1回 11月24日(水) 14時00分 サンコスモ古賀203・204会議室
 令和3年度4月から9月までの事業実施状況について
 現状・課題、今後の方向性・取組内容等について

②経営検討委員会

第1回 11月26日(金) 14時00分 サンコスモ古賀103会議室
 令和3年度4月から9月までの事業実施状況について
 現状・課題、今後の方向性・取組内容等について

③広報教育委員会

第1回 5月6日(木) 10時00分 サンコスモ古賀203・204会議室
 第2回 5月19日(水) 感染予防により、書面による意見聴取
 社協だより194号の内容について
 第3回 7月26日(月) 10時00分 サンコスモ古賀103会議室
 第4回 8月20日(金) 感染予防により、書面による意見聴取
 社協だより195号の内容について
 第5回 10月29日(金) 10時00分 サンコスモ古賀103会議室
 第6回 11月19日(金) 10時00分 サンコスモ古賀103会議室
 社協だより196号の内容について
 第7回 1月26日(水) 感染予防により、書面による意見聴取
 第8回 2月18日(金) 感染予防により、書面による意見聴取
 社協だより197号の内容について

④決算特別委員会

第1回 6月1日(火) 感染予防により、資料送付による内容確認
 令和2年度古賀市社会福祉協議会決算について

⑤予算特別委員会

第1回 3月9日(水) 14時00分 サンコスモ古賀203・204会議室
 令和4年度古賀市社会福祉協議会事業計画及び予算について

⑥役員及び評議員選考特別委員会

第1回 5月28日(金) 15時00分 サンコスモ古賀201・202研修室
 理事の選考について
 監事の選考について
 評議員の選考について

⑦評議員選任・解任委員会

第1回 6月11日(金) 13時30分 サンコスモ古賀103会議室
評議員の選任について

⑧第三者委員会

第1回 4月20日(火) 14時00分 サンコスモ古賀103会議室
令和2年度苦情受付状況について

⑨顕彰審査委員会

第1回 12月7日(火) 15時15分 サンコスモ古賀203・204会議室
顕彰対象者の承認について
顕彰方法等について
被顕彰者名簿の作成・配付について

(5) 社協の基盤強化

①事務局内の環境整備

アクリル板や次亜塩素酸水噴霧による空間除菌、抗原検査キット等の感染対策用備品の整備
事務所レイアウトの見直しによる労働環境の改善

②事務局内の連携強化

課・係間会議実施による情報の共有

課長会 月2回

事業課職員会議 月1回

センター会議(社会福祉センター・第2地域包括支援センター合同) 月1回

③人権研修、専門的な研修への参加

人権研修

7月10日(土) 同和問題を考える市民のつどい

午前 講演会「いのちを食べて いのちは生きる」 3人

映画監督 瀬瀬 あや 氏

午後 映画「ある精肉店のはなし」 2人

9月25日(土) みんなの人権セミナー(障がい者の人権問題) 8人

「自分らしくキラキラ生きる」

ロンドンパラリンピック金メダリストゴールボール選手 浦田 理恵 氏

10月31日(日) みんなの人権セミナー(外国人の人権問題) 41人

「アフリカ少年が日本で育った結果」

タレント・漫画家 星野 ルネ 氏

11月22日(月) 公正採用選考人権啓発推進員研修 1人

12月5日(日) いのち輝くまち☆こが2021

午前 講演会「写真で伝える 世界と東北の今」 15人

フォトジャーナリスト 安田 菜津紀 氏

午後 講演会「市民意識調査から見えてきたこと」 10人

公益社団法人福岡県人権研究所 堀内 忠 氏

専門的な研修

6月10日(木) 社会福祉法人経営者セミナー(リモート) 2人

「令和2年度の監査・実地指導状況及び令和3年度の監査方針について」他

7月20日(火) 新任社会保険事務担当者講習会 1人

8月27日(金) 労務管理研修会(リモート) 3人

- 9月15日(水)、16日(木) 会計担当者研修(初任者コース・入門編)(リモート) 1人
 9月22日(水) 労務管理研修(リモート) 1人
 10月14日(木) 若者就職支援センター事業若手社員研修 1人
 10月15日(金)、26日(火) BCP(事業継続計画)作成セミナー(リモート) 6人
 10月18日(月) 会計・財務入門講座(リモート) 1人
 10月19日(火) 会計・財務セミナー(リモート) 3人
 11月4日(木) 年末調整に関する事務講習会 1人
 11月12日(金) 広報力強化研修(リモート) 1人
 11月30日(火) with コロナ時代を支える社会貢献セミナー(リモート) 1人
 12月6日(月) 社会福祉法人の給与計算実務セミナー(リモート) 1人
 12月17日(金) 福岡地区地域福祉活動職員連絡会課題別研修会 1人
 「SNSの活用について」
 12月17日(金) 市町村社協会長・常務理事・事務局長研修会 1人
 「包括的支援体制の構築に向けた重層的支援体制整備事業の取組について」
 1月26日(水) 社会福祉法人監事及び会計責任者研修(リモート) 監事2人、職員1人
 2月2日(水) 福祉サービス苦情解決従事者研修会(リモート) 第三者委員2人、職員1人
 2月3日(木) 経理DX推進セミナー(電子帳簿保存法改正関連)(リモート) 1人
 2月8日(火) 新型コロナウイルス感染症に対する福祉施設のためのリスクマネジメント
 セミナー(リモート) 2人
 3月14日(月) 社会福祉法人経営者セミナー(リモート) 1人
 「人材確保・働き方改革への対応～人材定着・離職防止を中心に～」他
 3月15日(火) 古賀市防災ワークショップ(リモート) 1人
 3月16日(水) 市町村社会福祉協議会会計セミナー(リモート) 1人

④職員研修の実施

- 10月27日(水) 弁護士研修(第1回) 57人
 「福祉の課題は現場で現実化する
 ～他都市の多・他機関との協働が必要であった事例からの教訓～」①
 11月19日(金) 弁護士研修(第2回) 64人
 「福祉の課題は現場で現実化する
 ～他都市の多・他機関との協働が必要であった事例からの教訓～」②
 12月21日(火) 弁護士研修(第3回) 59人
 「権利擁護～高齢者虐待を中心に～」

2 職員体制（令和4年3月31日現在）

単位：人

所属・職名	合計	総合職	一般職	パートタイム職員		運転手
				常勤	非常勤	
事務局 合計	112	12	30	8	50	12

事務局長	1	1				
次長	1	1				

総務・地域課 計	19	6	11			2
総務・地域課長	1	1				
総務福祉係長	1	1				
事務職員	4	1	3			
運転手	2					2
地域福祉係長	1	1				
事務職員	4	1	3			
地域包括支援センター係長	1	1				
事務職員	5		5			

事業課 計	76	4	15	7	43	7
事業課長	1	1				
居宅介護支援事業係長	1	1				
事業職員	6		6			
在宅福祉サービス事業係長	1	1				
在宅福祉サービス事業係 事務事業職員	2	1	1			
通所介護事業 事業職員	35		5		23	7
通所介護事業 事務職員	1			1		
訪問介護事業 事業職員	27		3	4	20	
訪問介護事業 事務職員	2			2		

社会福祉センター（千鳥苑・しゃんしゃん） 計	15		4	1	7	3
センター所長	1		1			
事務事業職員等	14		3	1	7	3

<委嘱状交付>

市民生活支援員 28
 （ ）内市民後見人兼務 (21)

II 地域福祉部門

1 地域福祉事業の推進

《事業目標》

総務・地域課、事業課、社会福祉センターが一体となり、「古賀市社会福祉協議会」の事業周知に努めます。

会員制度については、福祉会をはじめとする地域福祉活動者等との連携を図りながら、市民の理解と協力拡大をめざし、会員増につながる取組の検討及び啓発を継続して行っています。また、第5次計画に基づいた住民福祉懇談会（井戸ばた座談会）を開催し、住民と生活課題を共有しながら、住民自らが解決していく方法を考えていきます。

《事業総括》

社協事業の周知については、各福祉会や区長会、校区コミュニティ、組長会等で事業説明と会員加入のお願いをした結果、会員増加につながりました。また、第5次計画の重点プロジェクトである「井戸ばた座談会」は、行政区と校区福祉会で合計29回実施しました。行政区では、前年度からの継続で「災害」をテーマに取り上げ、防災に対する意識啓発と普段からの住民同士のつながりの大切さについて考え、校区福祉会では、これからの福祉会活動のあり方について意見を交換しました。

福祉会活動については、コロナ禍で計画に基づいた活動の実施が難しい状況でしたが、感染予防対策が徹底されることで、サロン活動の実施回数は前年度よりも増加しました。一方で、見守り活動は対面での訪問を控えることが多かったため、見守り対象者数及びケース記録整備者数が減りました。

ボランティア活動の推進としては、主に福祉学習に力を入れました。対面での学習が難しい中、Zoom等リモートを活用しての画面越しではありましたが、障がい者等との交流や学びを深めることができました。

コミュニティソーシャルワーカー（CSW）及び生活支援コーディネーター（SC）の各受託事業と連動させて、各中学校区に担当職員を2人ずつ配置し地域活動支援の充実を図りました。

(1) 広報啓発活動

①事業説明会の実施

区長会や組長会、福祉会定例会・サロン活動、民生委員・児童委員協議会役員会・定例会等に出向いての会員制度や共同募金のお礼、使途説明・PR等 76回

②福祉大会の開催

感染予防により大会中止、顕彰のみ1月～3月実施

古賀市社会福祉協議会会長 表彰 5人、感謝 15人

③社協だよりの発行（寄附者、関係事業所等への社協だより送付）

- ・6月（194号）、9月（195号）、12月（196号）、3月（197号） 市内全戸配付
- ・寄附者、共同募金・チャリティゴルフ協力事業所への個別送付 4回 1,801部
- ・市内学校・郵便局、古賀市役所全課への拠点配付 67か所 4回 620部

④社協PRチラシの活用

事業説明会にて随時

⑤社協PRカレンダーの活用

福祉会の見守り高齢者を中心に2,822部配付

⑥イベントでの広報活動

- ・10月1日（金）赤い羽根共同募金街頭募金7会場 役職員等51人 募金額51,068円
 - ・11月28日（日）子どもわくわくフェスタ（車いす・ボッチャ体験）職員5人
- 健康福祉まつり、千鳥苑感謝祭、まつり古賀については、いずれも感染予防により開催中止

⑦ホームページ、フェイスブックの活用

ホームページ更新

- 業者による更新 12回
- 職員による更新 46回
- 閲覧件数 12,085回

(2) 福祉財源の確保

①会員加入の促進

- ・区長会や福祉会等との連携

区長会等 10回

6月～7月に各校区単位で会員制度の説明と協力依頼

行政区とりまとめによる個人会員加入 36区

福祉会 56回

区福祉会や福祉会連絡会役員会、校区福祉会定例会議、新任福祉員研修にて、会費の使途説明と加入協力依頼

- ・会員証の見直し

携帯しやすいサイズへの変更

社協事業及び会員特典が確認できるQRコードの掲載

社協会員

種類	令和3年度		令和2年度	
	口数	金額	口数	金額
個人会員	3,844口	1,922,000円	3,214口	1,607,000円
一般団体会員	39口	195,000円	39口	195,000円
特別団体会員	7口	105,000円	6口	90,000円
合計	3,890口	2,222,000円	3,259口	1,892,000円

②共同募金及び寄附金を活用した事業周知

- ・共同募金（一般募金）配分金 7,627,700円
- ・一般募金実績 10,791,256円
- ・社協だよりやホームページ、全戸配付チラシの活用
- ・区長会、民生委員・児童委員協議会役員会・定例会、福祉会等での事業説明 7回

寄附金

種類	令和3年度		令和2年度	
	件数	金額	件数	金額
香典返し	17件	570,000円	20件	680,000円
一般寄附	15件	337,688円	19件	655,322円
指定寄附	6件	169,680円	5件	275,000円
合計	38件	1,077,368円	44件	1,610,322円

指定寄附内訳：地域福祉推進事業 5件、訪問介護事業 1件

(3) 福祉団体の活動支援

①各種団体への助成（運営助成、事業助成）

・運営助成

高齢者団体 1件 246,470円
障がい児・者団体 5件 217,980円

・追加事業助成

障がい児・者団体 0件 0円

(1団体に対し50,000円を交付したが、感染予防による事業中止のため全額返還あり)

・歳末たすけあい給付金(福岡県社会福祉協議会事業)

在宅介護者団体 1件 50,000円
障がい児・者団体 1件 32,000円

(4) 児童・子育て世代の応援

①小学校入学祝品の贈呈

古賀市内小学校新入生への黄色交通安全帽贈呈 8校 561人

②社会福祉協力校の活動支援

社会福祉協力校助成金 11校 249,708円

内訳：小学校8校、中学校1校、高等学校1校、特別支援学校小・中部

(11校に対し合計401,900円を交付したが、感染予防による事業中止・変更のため9校より合計152,192円の返還あり)

(5) 貸出事業

品目		令和3年度	令和2年度	前年度比
車いす	個人	107件	56件	+51件
	団体	42件	3件	+39件
チャリティ号(5月12日~9月30日感染予防により貸出中止)		20件	5件	+15件
車いす対応車		30件	26件	+4件
チャイルドシート		80件	51件	+29件
レクリエーション用具		9件	2件	+7件

(6) 関係機関、団体との連携

①災害時相互支援の推進

・締結協定等

締結先	内容
古賀市	災害ボランティア本部設置・運営に関する覚書
三市社協(宗像市・古賀市・福津市)	災害時相互支援協定
糟屋地区社協・県社協	災害時相互支援協定
宗像青年会議所	災害時相互協力協定
福岡女学院看護大学・古賀市	防災事業での連携に関する覚書

・糟屋地区社協連絡協議会災害時相互支援会議等への参加

月日	内容	参加者数
7月30日(金)	糟屋地区合同災害ボランティアセンター設置運営訓練 について	4人
9月14日(火)		1人
10月12日(火)		1人
11月9日(火)		1人
12月14日(火)		1人

1月11日(火)		1人
2月8日(火)		1人
3月12日(土)	糟屋地区合同災害ボランティアセンター設置運営訓練	7人

・福岡女学院看護大学・古賀市との防災事業に関する連携

月日	内容	参加者数
8月24日(火)	「防災事業での連携に関する覚書」の確認(リモート)	1人
10月24日(日)	地域防災力アップセミナー(リモート)	1人

②地域福祉の推進

・福岡女学院看護大学との連携 包括連携協定

(7) 第5次計画重点プロジェクト

①井戸ばた座談会の実施

・地域での市民や団体等との座談会の継続実施

<テーマ>災害の視点から考えるご近所力

行政区名	日時	場所	内容	参加者
古賀南区	5月13日(木) 15:30~17:00	古賀南区 公民館	事前協議	区役員2人(副区長、会計)、危機管理係1人、社協2人
	6月23日(水) 15:00~17:00			区役員3人(区長、副区長、会計)、危機管理係1人、福祉政策係1人、社協2人
	6月26日(土) 9:30~11:30		総合防災マップ等を活用した防災に関する意識啓発(日頃からのご近所でのつながり)	区民20人、区役員2人(副区長、会計)、危機管理係1人、福祉政策係1人、社協2人
	11月11日(木) 14:30~16:30		事前協議	区役員3人(区長、副区長、会計)、危機管理係1人、福祉政策係1人、福岡女学院看護大学1人、社協2人
	11月21日(日) 9:30~11:30		防災に関する意識啓発(古賀南区福祉会のコロナ禍での見守り活動紹介)	区役員3人(区長、副区長、会計)、危機管理係1人、福祉政策係1人、福岡女学院看護大学1人、社協2人

校区福祉会井戸ばた座談会

<テーマ>

- ・これからの福祉会活動について(サロン活動、見守り活動)
- ・コミュニティソーシャルワーカー事業(CSW事業)及び生活支援コーディネーター事業(SC事業)の紹介とその活用について
- ・各行政区の年間計画の報告を通じた情報共有

校区名	日時	場所	参加者
小野	① 4月22日(木) 14:30~15:30 ②11月25日(木) 14:30~15:30 ③ 3月24日(木) 14:00~15:00	サンコスモ古賀 205 会議室	①福祉会長 5人、社協 1人 ②福祉会長 5人、社協 1人 ③福祉会長 5人、社協 1人
青柳	① 4月20日(火) 14:00~16:00 ②11月18日(木) 10:00~12:00 ③ 3月17日(木) 10:30~11:30	町川原2区公民館	①福祉会長 6人、社協 1人 ②福祉会長 6人、社協 1人 ③福祉会長 6人、社協 1人
古賀東	① 4月20日(火) 10:00~12:00 ②11月19日(金) 13:30~14:30 ③ 2月24日(木) 10:00~12:00	社会福祉センター千鳥苑 大広間	①福祉会長 7人、社協 2人 ②福祉会長 7人、社協 2人 ③福祉会長 7人、社協 2人
古賀西	① 4月23日(金) 10:00~12:00 ②11月22日(月) 9:30~12:00 ③ 2月17日(木) 10:00~11:30	日吉台区公民館	①福祉会長 4人、社協 2人 ②福祉会長 4人、社協 2人 ③福祉会長 5人、社協 2人
花鶴	① 4月16日(金) 11:00~12:30 ②11月17日(水) 15:30~16:30 ③ 2月22日(火) 13:30~14:30	古賀東区公民館	①福祉会長 6人、社協 2人 ②福祉会長 6人、社協 2人 ③福祉会長 5人、社協 2人
千鳥	① 4月26日(月) 13:30~15:00 ②11月26日(金) 9:00~10:00 ③ 2月22日(火) 9:30~11:00	サンコスモ古賀 203・204 会議室	①区長 1人、福祉会長 6人、 社協 2人 ②福祉会長 6人、社協 2人 ③区長 1人、福祉会長 6人、 社協 2人
舞の里	① 4月20日(火) 10:00~12:00 ②11月19日(金) 10:00~11:30 ③ 2月16日(水) 11:00~12:00	舞の里4区集会所	①福祉会長 5人、社協 1人 ②福祉会長 5人、社協 2人 ③福祉会長 5人、社協 2人

花見	① 4月12日(月) 10:30~11:30	花見東2区公民館	①福社会長4人、社協1人
	②11月16日(火) 13:30~15:00		②福社会長4人、社協2人
	③2月15日(火) 13:00~15:00		③福社会長4人、社協2人

<①報告事項>

- ・第1回福祉会連絡会役員会の報告について
- ・会長、副会長、各委員互選結果報告
- ・新規事業説明(CSW事業、地域包括支援センター事業等)
- ・福祉会活動に関連する本会事業について

<②報告事項>

- ・第2回福祉会連絡会役員会の報告について
- ・感染予防対策チェックリストの見直しについて
- ・各校区福祉会情報交換会の報告

<③報告事項>

- ・第3回福祉会連絡会役員会の報告について
- ・各校区からの活動報告

<①協議事項>

- ・令和3年度における福祉会活動について
(行政区福祉会での活動計画を説明)

<②協議事項>

- ・地域支えあいネットワーク意見交換会についての情報共有
- ・今後の福祉会活動について

<③協議事項>

- ・令和4年度運営助成金の交付内容について
- ・令和4年度福祉会連絡会開催方式について

(8) 小地域福祉会活動の推進

福祉会設置状況 45か所(未設置区1か所)

福祉員総数 386人(4月1日現在)

①区福祉会の活動支援

- ・区福祉会への助成(運営助成、事業助成)

運営助成金 44福祉会 3,008,950円

- ・サロン活動の支援

高齢者のみならず、全区民を対象としたサロンの展開

実施予定…19福祉会(ただし、感染予防による活動縮小・中止した福祉会あり)

定期的開催による地域のつどいの場づくり

実施予定…44福祉会(ただし、感染予防による活動縮小・中止した福祉会あり)

サロン活動実施回数・助成金

期間	1日型 (前年度比)	半日型 (前年度比)	合計 (前年度比)
第1期(4月~6月)	8回(+7)	56回(+38)	64回(+45)
第2期(7月~9月)	8回(-2)	69回(-45)	77回(-47)
第3期(10月~12月)	33回(+12)	170回(-29)	203回(-17)
第4期(1月~3月)	15回(+10)	112回(+45)	127回(+55)
実施回数合計	64回(+27)	407回(+9)	471回(+36)
助成金			1,243,600円 (+218,250円)

5月12日(水)~6月20日(日)緊急事態宣言により自粛要請

8月7日(土)~9月30日(木)特別警報発動により自粛要請

地域派遣ボランティアへの協力要請 5件

実績 2件 福祉会のサロン活動へ派遣

月日	福祉会名・参加者数	派遣ボランティア団体名
11月11日(木)	古賀南区福祉会 43人	古賀紙芝居サークル「カチカチ会」
3月15日(火)	古賀東区福祉会 25人	古賀紙芝居サークル「カチカチ会」

・見守り活動の支援

民生委員・児童委員協議会との連携

定例会出席 6回

福祉会による定期的訪問、ケース記録等の作成

福祉台帳(個人記録票)参考様式の提供 4月校区福祉会会長会(校区别)にて

	令和3年度	令和2年度	前年度比
見守り対象者数	1,754人	1,823人	-69人
ケース記録整備者数	821人	1,121人	-300人

・感染予防対策チェックリスト(福祉会)の配付

・新任福祉員研修の開催

感染予防により7月に延期し、分散して開催

校区名	日時	場所・参加者数	内容
古賀東	7月2日(金)10:00～	サンコスモ古賀	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉協議会について ・福祉会活動について
古賀西、花鶴	7月2日(金)13:30～	201・202研修室 36人	
小野、青柳	7月7日(水)10:00～	町川原1区公民館 13人	
千鳥、舞の里、花見	7月8日(木)10:00～	社会福祉センター千鳥苑 大広間 12人	

②校区福祉会の活動支援

・校区福祉会への助成(運営助成、事業助成)

校区福祉会助成金 8校区福祉会 560,000円

③古賀市福祉会連絡会の活動支援

<役員会>

日時	内容
4月13日(火)13:30～	<ul style="list-style-type: none"> ・会長、副会長、各委員互選 ・福祉会関連資料の説明 ・新規事業の説明(中学校区担当制、SC・CSW事業等説明)
8月10日(火)	特別警報発動により中止
11月9日(火)13:30～	<ul style="list-style-type: none"> ・各校区福祉会情報交換会の報告 ・今後の福祉会活動について ・感染予防対策チェックリストの見直しについて ・地域支えあいネットワーク意見交換会についての情報共有
2月8日(火)13:30～	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度運営助成金の交付内容について ・令和4年度福祉会連絡会開催方式について

<連絡会(校区毎)>

月日	場所・参加者	内容
4月12日(月)～ 23日(金)	P13～15「校区福祉会 井戸ばた座談会」参照	<ul style="list-style-type: none"> ○会長、副会長、各委員互選結果報告 ○新規事業説明(CSW事業、地域包括支援センター事業等) ○福祉会活動に関連する本会事業について

11月16日(火) ～26日(金)	P13～15「校区福祉会 井戸ばた座談会」参照	○区福祉会情報交換会の報告 ○今後の福祉会活動について ○感染予防対策チェックリストの見直しについて ○地域支えあいネットワーク意見交換会についての情報共有
2月15日(火) ～3月24日(木)	P13～15「校区福祉会 井戸ばた座談会」参照	○各校区福祉会からの活動報告 ○令和4年度運営助成金の交付内容について ○令和4年度福祉会連絡会開催方式について

(9) ボランティア活動の推進

登録数(4月1日現在)

- ・個人 22人
- ・団体 21団体

①活動の場の提供と調整

ボランティア要請・調整・派遣数

	団体	個人	合計	前年度
要請件数	2件	1件	3件	3件
活動者数	10人	2人	12人	3人
調整回数	5回	8回	13回	48回

ボランティアルームの貸出中止

5月12日(水)～6月20日(日) 緊急事態宣言により

8月7日(土)～9月30日(木) 特別警報発動により

②ボランティア団体の活動支援

福祉ボランティア運営費助成金 12団体 252,030円

福祉ボランティア事業費助成金 2団体 39,000円

(3団体に対し合計71,250円を交付したが、感染予防による事業中止のため1団体より32,250円の全額返還あり)

福祉ボランティア研修費助成金 2団体 3,000円

③ボランティア活動保険の加入推進

ボランティア活動保険加入状況

種別	福祉会	ボランティア		合計	前年度
		登録	登録外		
活動保険(基本タイプ)	120人	24人	120人	264人	357人
活動保険(天災タイプ)	0人	0人	5人	5人	24人
行事用	15件	0件	5件	20件	8件
ふれあいサロン	0件	0件	0件	0件	0件
送迎サービス補償	1件	0件	0件	1件	1件
福祉サービス総合補償	0件	1件	4件	5件	2件

古賀市コミュニティ保険対象者

対象者	福祉会	登録ボランティア(団体)	合計
人数	386人	274人	660人

(10) 福祉学習の推進

①学校、地域、企業での実施

(器材等貸出)

車いす	アイマスク	白杖	高齢者疑似体験セット	点字ブロック
5件	4件	2件	1件	1件

(人材の派遣) 12回 (全回リモート開催) 対象者延人数 833人

月日	対象者・人数	内容	対応
10月20日(水)	古賀西小学校3年生 69人	視覚障がいの学習①	社協2人、古賀市視覚障がい者の会「ネットワークこだま」2人
10月25日(月)	舞の里小学校3年生 49人	視覚障がい者交流①	社協2人、古賀市視覚障がい者の会「ネットワークこだま」2人
11月1日(月)	古賀西小学校3年生 69人	視覚障がいの学習②	社協2人、古賀市視覚障がい者の会「ネットワークこだま」2人
11月29日(月)	古賀東小学校4年生 78人	視覚障がいの学習	社協2人、古賀市視覚障がい者の会「ネットワークこだま」2人
12月6日(月)	〃	身体障がいの学習	社協2人、古賀市「ココの会」2人
12月17日(金)	古賀西小学校3年生 69人	視覚障がいの学習③	社協2人、古賀市視覚障がい者の会「ネットワークこだま」2人
1月17日(月)	花鶴小学校3年生 99人	視覚障がい者交流①	社協2人、古賀市視覚障がい者の会「ネットワークこだま」2人
1月19日(水)	千鳥小学校3年生 56人	視覚障がい者交流①	社協2人、古賀市視覚障がい者の会「ネットワークこだま」2人
1月24日(月)	〃	視覚障がい者交流②	社協2人、古賀市視覚障がい者の会「ネットワークこだま」2人
1月31日(月)	小野小学校3年生 70人	視覚障がいの学習①	社協1人、古賀市視覚障がい者の会「ネットワークこだま」1人
2月21日(月)	〃	視覚障がいの学習②	社協2人、古賀市視覚障がい者の会「ネットワークこだま」2人
3月7日(月)	〃	視覚障がいの学習③	社協2人、古賀市視覚障がい者の会「ネットワークこだま」2人

(11) 地域における公益的事業の推進

①市内社会福祉法人との連携強化

②ふくおかライフレスキュー事業への参加及び支援サポーターの配置

ライフレスキューサポーター 7人

2 地域福祉体制整備事業の推進（古賀市受託事業）

《事業目標》

古賀市における地域住民の複雑化・複合化した生活課題に対応するため、関係各機関・団体等と連携し、支援体制の構築を図ります。また、地域における生活支援の担い手の育成などの資源の開発・ネットワーク化を、地域での支え合いの体制を軸に多様な団体（者）等と連携し推進していきます。

《事業総括》

コミュニティーソーシャルワーカー（CSW）事業においては、様々な福祉課題を市民のみなさんが「他人事から自分たちの課題」として共に解決に参画するパートナーになっていただけるよう、地域の福祉活動団体を中心に 23 団体へ事業周知することができました。また、課題解決に向けた連携として、月 1 回の支援者連携会議への参加、圏域地域包括支援センターとの定期的な連携会議による関係構築を図ったことにより、初年度ながら相談受付（初期相談）が 47 件あり、その相談から課題解決に向け様々な関係者・機関と連携を図ることができました。

生活支援体制整備事業では、今年度から第 2 層生活支援コーディネーター（SC）を 3 中学校区に 1 人ずつ配置し、地域支え合いネットワーク意見交換会を中心に、それぞれの校区毎に介護予防課題、生活支援課題を見える化し、令和 4 年度事業に向けた課題の整理を行いました。また、この意見交換会の開催により、専門職（保健師、管理栄養士、健康運動指導士、地域包括支援センター職員等）と地域住民とのつながりづくりに関しても、地域での相談会や出前講座の実施等、地域活動の中に専門職が関わっていくきっかけをつくることができました。

(1) コミュニティーソーシャルワーカー（CSW）事業の推進（新規）

①住民に身近な圏域において、地域生活課題に関する相談を包括的に受け止める体制の整備

・事業周知

中学校区	団体名（3 校区共通）	団体名（校区毎）
古賀東	行政区長会、民生委員・児童委員協議会、学校長会、福祉会連絡会役員会、社協登録ボランティア団体・福祉団体、子どもパートナーズ HUG っ子、あじさい園、シニアクラブ連合会、食進会、校区コミュニティ	青柳水曜カフェ、小野校区コミュニティ、小野校区福祉会、青柳校区福祉会、紀水庵
古賀		古賀東校区福祉会、古賀西校区福祉会、花鶴校区福祉会
古賀北		千鳥校区福祉会、舞の里校区福祉会、花見校区福祉会

・地域生活課題の把握

圏域地域包括支援センターとの連携会議 月 1 回

民生委員・児童委員協議会定例会への参加及び相談対応等 月 1 回

・住民への地域福祉活動に対する意識啓発

窓口設置チラシ、社協だより、ホームページ

新任福祉員研修 7 月 2 日（金）、7 日（水）、8 日（木）

②住民に身近な圏域において、地域住民等が主体的に地域生活課題を把握し、解決することができる環境の整備

・相談受付（初期相談）

相談内容	件数	相談経路
ごみ問題 ひきこもり ネコ糞尿問題 障がい者生活支援 高齢者生活支援 安否確認 生活環境 生活困窮関係 他機関連携等	47件	4月：市民2件、圏域包括1件 5月：市民2件、事業所1件、民生委員1件、圏域包括2件、福祉相談係1件 6月：市民1件、区長2件、民生委員1件、福祉相談係2件 7月：市民1件、区長1件、民生委員7件、圏域包括1件 8月：市民1件、職場の同僚1件、民生委員3件、福祉政策係1件、福祉相談係1件 9月：民生委員1件 10月：市民1件 11月：区長1件、民生委員1件、民生委員兼福祉会長1件 12月：市民1件、民生委員1件 1月：市民1件、圏域包括1件 2月：福祉相談係1件、基幹型包括1件、圏域包括1件 3月：親族1件、基幹型包括1件

・課題解決に向けた連携

関係機関等	連携ケース数
区長（組長）	10
民生委員・児童委員協議会	57
福祉会	11
地域住民	16
圏域地域包括支援センター	55
福祉相談係（基幹型包括、生活再生支援）	17
保護係	12
障がい福祉係	15
環境整備係	4
子育て支援係	3
福祉政策係	1
ボランティア（ネコボランティア、手話の会）	6
医療機関（福岡東医療センター地域連携室（SW））	1
その他	15
合計	223

子どもパートナーズHUGっ子（小中高生の居場所づくり）と今後の連携について協議

7月6日（火）・21日（水）、2月3日（木）・28日（月）、3月2日（水）

あじさい園（ひきこもり無料相談）の活動の場の提供及び啓発支援

4月19日（月）、7月19日（月）、11月17日（水）、1月18日（火）、3月18日（金）

③総合相談窓口との連携

包括化推進員連携タイム 週1回（福祉相談係、CSW（社協））

実施回数	内容
44回	<ul style="list-style-type: none"> ・翌月の活動計画及び当月の活動報告 ・井戸ばた座談会内容打合せ（具体的内容の決定） ・高齢者等における犬・猫ペット問題に関する情報共有 ・圏域包括連携会議内容報告等 ・地域課題に関する進捗確認等 ・CSW・SC事業における事業の整理、関係係の役割について（地域ケアシステムの図を活用） ・令和4年度に向けた事業計画について等

支援機関連携会議 月1回（福祉相談係、障がい福祉係、保護係、子ども家庭係、青少年支援センター、CSW（社協））

実施回数	内容
9回	<ul style="list-style-type: none"> ・相談内容の報告と情報共有及び連携 <p>【情報提供件数】 古賀東中校区8件 古賀中校区24件 古賀北中校区37件</p>

5月は緊急事態宣言、2、3月はまん延防止等重点措置期間のため中止

(2)生活支援体制整備（SC）事業の推進（継続）

①地域の課題や資源の把握及び分析

- ・関係機関との連携会議

生活支援コーディネーター（SC）連携タイム 週1回
（第1層SC（古賀市）、第2層SC（社協））

実施回数	内容
44回	<ul style="list-style-type: none"> ・翌月の活動計画及び当月の活動報告 ・買物先情報に関する情報共有 ・第1層で行う課題別会議の内容確認（移動販売） ・地域支え合いネットワーク意見交換会に関する内容打合せ等 ・地域課題に関する進捗確認等 ・CSW・SC事業における事業の整理、関係係の役割について（地域ケアシステムの図を活用） ・つどいの場（福祉会）再開状況の報告 ・地域づくりキーパーソンの確認（小学校区毎） ・移動販売について ・地域活動団体への参加状況報告等

課題別会議への参加協力

月日	内容	参加者
7月28日 （水）	<p>これからの移動販売のあり方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移動販売の目的 ・先進地事例紹介 ・地域協力者との連携 	<p>区長6人、事業者（青い鳥）、シルバー人材センター1人、基幹型包括2人、健康介護課3人、農林振興課1人、まちづくり推進課1人、社協3人、第1層・第2層SC4人</p>

1月17日 (月)	地域の買物支援に関する取組についての情報共有 ・「こがんよか ミニマーケット」の取組報告 ・古賀市の買物支援における情報交換 ・商工政策課の取組について ・交通支援の取組について	区長1人、農林振興課2人、商工政策課1人、まちづくり推進課1人、経営企画課1人、基幹型包括1人、第1層・第2層SC4人
2月7日 (月)	・古賀市の移動販売における現在までの取組の情報共有 ・古賀市の買物支援において見えてきた課題 ・今後に向けての展望	農林振興課2人、基幹型包括1人、第1層・第2層SC4人

・第1層地域支え合いネットワーク全体会への参加協力

3月28日(月) 参加者4人 地域活動サポートセンターゆい

内容：第2層SCの活動報告(3中学校区)

②地域活動の担い手のネットワークの強化や連携の推進

地域支え合いネットワーク意見交換会(事前準備)

月	回数	内容
6月	2回	・企画案の協議 地域と専門職、専門職同士のつながりづくり 小学校区毎の課題の見える化と課題解決に向けた具体的取組内容
7月	4回	・専門職(保健師、管理栄養士、健康運動指導士、基幹型包括、圏域包括)との協議 ・開催に向けた具体的内容の調整等
8月	3回	・圏域包括とのグループワーク内容協議
9月	3回	・圏域包括とのグループワーク内容見直し
10月	15回	・圏域包括、専門職との当日の流れ・グループワーク内容確認、地域活動団体への実施内容周知、出欠確認等

地域支え合いネットワーク意見交換会(CSW協働)

小学校区	月日	参加者数	内容
小野	10月26日(火)	12人	・高齢者実態調査から見えてきた高齢者課題について(介護予防課題、生活支援課題を通じた意見交換)
青柳	10月19日(火)	19人	
古賀東	10月25日(月)	23人	・住民と生活課題を共有しながら、住民自らが解決していく方法を考えていく
古賀西	11月10日(水)	16人	
花鶴	11月17日(水)	25人	・高齢者の地域課題を視点とし、多様な世代との連携及びそこから見えてきた課題の把握
千鳥	10月27日(水)	28人	
舞の里	10月20日(水)	11人	
花見	10月22日(金)	17人	

主な参加者：区長、民生委員・児童委員、福祉会長、行政区シニアクラブ会長及び市シニアクラブ連合会役員等

③住み慣れた地域で暮らすための地域資源や高齢者ニーズの見える化、情報発信（普及啓発）及びマッチング

- ・行政区別買物先情報の整理
- ・出前講座（SC 事業） 調整件数 4 件 実績 0 件
- ・ニーズと資源のマッチング

移動販売の試行（協力企業 青い鳥）

実施地域	花鶴丘 2 丁目 2 区、花鶴丘 3 丁目区、日吉台区、フェニックス(鹿部区マンション)、千鳥南区、花見南区、花見東 2 区
------	--

無人販売の試行（協力 農林振興課）

実施地域	花見東 2 区
------	---------

- ・地域プロフィールシートの作成（中学校区毎）
中学校区毎の人口、地域特徴、地域課題等の記載

④地域の支え合いや高齢者の介護予防・社会参加を促進するための地域活動の担い手の育成及びつどいの場の創出

- ・地域活動サポートセンターの周知及び健康づくり、介護予防事業等における出前講座等の周知

校区福祉会連絡会役員会、校区福祉会定例会（8 小学校区）、行政区、福祉会 22 か所

- ・地域活動の担い手育成及びつどいの場の創出

行政区	内容	関係者
さや団地区	つどいの場の立上げに向けた協議の実施	区長、区民 4 人、第 1 層 SC、第 2 層 SC
東浜山団地区	つどいの場（福祉会）の再開に向けた区長との情報交換	区長、社協、第 2 層 SC
薬王寺区	つどいの場（福祉会）の再開に向けた民生委員・児童委員との調整	民生委員・児童委員（兼福祉会長）、第 2 層 SC
青柳区	つどいの場（福祉会）の開催に向けた福祉会との調整	福祉会長、福祉員、第 2 層 SC
高田区	つどいの場の再開及び公民館の活用について	区長、民生委員・児童委員（兼福祉会長）、地域活動者、第 2 層 SC
舞の里校区	介護予防、健康づくりの視点を活用しつどいの場の開催について	民生委員・児童委員、福祉会長、第 2 層 SC

3 権利擁護事業の推進

《事業目標》

認知症や障がいなど、様々な理由により適切な判断をすることが難しいために、日常生活に不安を抱える人が増えています。これら市民の権利擁護に関する総合相談窓口として、地域福祉事業（小地域福祉会活動、ボランティア活動、ふくおかライフレスキュー事業等）や、新規受託事業であるコミュニティソーシャルワーカー（CSW）事業、生活支援体制整備事業との一体的運営の中で、その役割を果たします。また、安心生活サポート事業、日常生活自立支援事業、法人後見事業を通し、利用者等に対する個別支援を行う上でその担い手となる市民後見人、市民生活支援員が安心して活動できる支援体制づくりに取り組み、市民による権利擁護を通じた地域福祉活動への参加を推進します。

《事業総括》

高齢者・障がい者弁護士無料相談には、高齢者8人から、相続に関することや親の介護費用負担についての相談がありました。今年度の傾向としては、相談者自身も高齢でありながら自身が受ける相続のことや、判断能力が低下した親の預貯金から介護費用を出し入れしたいがどのようにしたらよいか等の相談があり、法律的解釈が求められることから、弁護士相談を実施する意義を再確認しました。

安心生活サポート事業及び日常生活自立支援事業の利用者数は、前年度に比べ16.7%（11人）減少し、それに合わせて支援回数や連絡調整回数も減少しました。

法人後見事業では、新規受任が3人で、3月末の受任者数が後見9人、保佐4人の合計13人となりました。

市民後見人及び市民生活支援員の登録者数29人のうち22人が実働し、支援回数は総支援回数の84.7%となり、前年度よりも5.7%上昇しました。古賀市の権利擁護事業支援の重要な担い手となり、専門職による研修や2か月に1回のミーティング等で資質向上を図るとともに、職員との日々の支援の振り返りや活動支援を通して、安心して活動できる環境づくりに取り組みました。

(1) 権利擁護体制の推進

①権利擁護事業の広報啓発

- ・窓口設置チラシ、ホームページでの広報啓発

②権利擁護推進委員会の開催

回	日時・場所	内容
第1回	11月1日（月）20:00～ （リモート）	・令和2年度事業報告、令和3年度事業計画 ・本市における権利擁護推進の今後について

(2) 総合相談の実施

①高齢者・障がい者弁護士無料相談の実施

回	日時・場所	高齢者	障がい者	内容
第1回	9月13日（月）13:30～ サンコスモ古賀103会議室	4人	0人	相続について
第2回	11月19日（金）13:30～	4人	0人	相続について

第2回	11月19日(金) 13:30～ サンコスモ古賀 103 会議室	4人	0人	相続について 親の介護費用負担について
-----	-------------------------------------	----	----	------------------------

②安心生活サポート事業相談及び日常生活自立支援事業相談の実施

初期相談件数

相談内容	件数	相談経路
○安心生活サポート事業及び日常生活自立支援事業の内容について ○その他安心生活サポート事業に関連すること	38件 (前年度比-6件)	地域包括支援センター 12件
		障がい福祉係 4件
		子ども家庭係 1件
		事業所 10件
		医療機関 3件
		民生委員・児童委員 2件
		親族 1件
		その他 5件

③成年後見制度等相談の実施

市民からの相談受付、制度説明

成年後見制度について、家族信託について 9件

(3) 安心生活サポート事業(古賀市受託事業)及び日常生活自立支援事業(一部福岡県社協受託事業)の実施

①利用者への個別支援の実施

	安心生活サポート事業(前年度比)	日常生活自立支援事業(前年度比)
契約者数(3月末現在)	32人(-5人)	23人(-6人)
支援回数	602回(-141回)	615回(-120回)
連絡調整回数	1,868回(-667回)	1,101回(-388回)

②市民や関係機関への事業周知

・窓口設置チラシ、ホームページでの広報啓発

③地域包括支援センターや保護係をはじめとする関係機関との連携

関係機関	連携ケース数	内容
地域包括支援センター(圏域)	6	現況報告 今後の生活設計 支援方法・役割分担等
保護係	20	
障がい福祉係	4	
障害者生活支援センター「咲」	6	
医療機関	18	
その他(事業所、施設)	47	
合計	101	
前年度	75	

(4) 法人後見事業の実施

①被後見人等に対する個別支援の実施

	後見（前年度比）	保佐（前年度比）	合計（前年度比）
受任者数(3月末現在)	9人(+3人)	4人(±0人)	13人(+3人)
支援回数			225回(+24回)
連絡調整回数			623回(-95回)

②市民や関係機関への事業周知

- ・ホームページでの広報啓発
- ・法人後見受任社協等連絡会

日時・場所等	内容
3月16日(水)14:00~16:20 (リモート) 職員2人	県内法人後見実施社協における市民後見人の活動状況について

③福岡家庭裁判所や地域包括支援センター、保護係をはじめとする関係機関との連携

- ・福岡家庭裁判所への開始報告3件、定期報告10件、上申3件(遺産分割協議2件、居住用不動産処分許可1件)

④法人後見運営委員会の開催

回	日時・場所	内容
第1回	11月1日(月)19:00~ (リモート)	法人後見受任ケース報告 12件 法人後見受任ケース検討 1件

(5) 人材育成(古賀市受託事業)

①市民後見人、市民生活支援員フォローアップ研修の実施

日時・場所等	内容
10月27日(水)18:30~20:00 サンコスモ古賀201・202研修室 参加者:市民後見人 2人 市民生活支援員 1人 職員 5人	弁護士研修(第1回) テーマ:「福祉の課題は現場で現実化する①」 講師:岩城法律事務所 弁護士 岩城 和代 氏
11月19日(金)18:30~20:00 サンコスモ古賀201・202研修室 参加者:市民後見人 2人 市民生活支援員 1人 職員 6人	弁護士研修(第2回) テーマ:「福祉の課題は現場で現実化する②」 講師:岩城法律事務所 弁護士 岩城 和代 氏

②市民後見人、市民生活支援員ミーティングの実施

回	日時・場所等	内容
第1回	6月30日(水) 13:30～ サンコスモ古賀 203・204 会議室 参加者：20人	令和3年度職員体制、記録の書き方説明 ミーティング年間スケジュール 事務局からの連絡
第2回	7月16日(金) 13:30～ サンコスモ古賀 201・202 研修室 参加者：16人	事例発表、意見交換 自由討論、事務局からの連絡
第3回	9月24日(金) 13:30～ (リモート) 参加者：15人	グループワーク・全体共有 意見交換、事務局からの連絡
第4回	11月26日(金) 13:30～ サンコスモ古賀 203・204 会議室 参加者：18人	グループワーク 権利擁護事業実施状況報告 意見交換、事務局からの連絡
第5回	1月28日(金) 13:30～ (リモート) 参加者：15人	グループワーク(事例検討)・全体共有 意見交換、事務局からの連絡
第6回	3月25日(金) 13:30～ サンコスモ古賀 201・202 研修室 参加者：13人	講義・研修 テーマ：「銀行窓口の今 認知症の方等への対応について」 講師：西日本シティ銀行

③市民後見人、市民生活支援員に対する活動支援及び指導の実施

・市民後見人、市民生活支援員登録者数

	登録者数	実働人数	総支援回数	支援員等支援回数	支援員等支援率
4月	29人	21人	147回	126回	85.7%
5月	29人	21人	110回	94回	85.5%
6月	29人	21人	129回	112回	86.8%
7月	29人	21人	125回	104回	83.2%
8月	29人	22人	119回	103回	86.6%
9月	29人	21人	120回	103回	85.8%
10月	29人	21人	118回	107回	90.7%
11月	29人	22人	120回	103回	85.8%
12月	29人	19人	114回	93回	81.6%
1月	29人	19人	107回	83回	77.6%
2月	29人	19人	96回	79回	82.3%

3月	29人	20人	98回	82回	83.7%
合計			1,403回	1,189回	84.7%
前年度			1,679回	1,326回	79.0%

・活動支援、振り返り回数

市民後見人、市民生活支援員実働人数	活動支援、振り返り回数
22人	1,189回

④その他専門研修による資質向上

月日・場所等	内容
7月2日(金) クローバープラザ・職員1人	福岡県日常生活自立支援事業 専門員研修会 I
8月24日(火) クローバープラザ・生活支援員1人	福岡県日常生活自立支援事業 生活支援員研修会
9月上旬～10月31日(日) (リモート) 職員6人	日常生活自立支援事業 専門員実践力強化研修会 I
11月18日(木) クローバープラザ・職員1人	成年後見制度利用促進実践研修会
1月14日(金) (リモート) 職員1人	九州ブロック地域福祉研究会議 第4分科会「社協が担う権利擁護支援の実践」

4 生活福祉資金貸付事業の推進

《事業目標》

高齢、障がい、低所得者世帯及び失業等による生活困窮者に対する自立支援を目的とする制度の周知及び活用支援を行い、相談窓口の機能強化をめざします。また、相談者のおかれている生活状況に配慮し、迅速な相談・受付対応ができるよう、市との連携体制を維持しながら、必要な支援へとつなげていきます。

《事業総括》

前年度に続き、新型コロナウイルス感染症の影響による特例貸付中心の相談実績となり、相談件数が1,777件、申請件数が378件でした。相談対応にあたっては、古賀市保護係（生活再生支援担当、家計相談担当）と情報共有・連携を図りながら、自立した生活に向けての支援に取り組みました。

(1) 生活福祉資金貸付事業の実施

①一般貸付

相談・申請内容内訳

資金の種類		相談件数		申請件数	
		令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
総合支援資金	生活支援費	3件	6件	0件	0件
	住宅入居費	8件	1件	1件	0件
	一時生活再建費	0件	1件	0件	0件

福祉資金	福祉費	7件	15件	3件	8件
	緊急小口資金	11件	32件	5件	11件
教育支援資金	教育支援費	9件	15件	2件	10件
	就学支度費	9件	16件	2件	9件
不動産担保型生活資金	一般世帯向け	1件	1件	0件	0件
	要保護世帯向け	0件	1件	0件	0件
臨時特例つなぎ資金		0件	0件	0件	0件
貸付対象外		3件	6件		
合計		51件	94件	13件	38件

②特例貸付

生活福祉資金「特例貸付※」相談・申請状況

月	相談件数	申請件数			
		緊急小口資金	総合支援資金		
			初回	延長	再貸付
4月	235件	15件	13件	11件	5件
5月	136件	11件	11件	8件	0件
6月	260件	21件	10件	16件	4件
7月	219件	14件	15件	1件	10件
8月	192件	18件	14件		17件
9月	170件	20件	10件		9件
10月	168件	13件	7件		13件
11月	113件	9件	10件		11件
12月	89件	8件	8件		10件
1月	54件	6件	2件		
2月	59件	11件	4件		
3月	82件	8件	5件		
合計	1,777件	154件	109件	36件	79件
前年度	2,326件	329件	170件	92件	20件

※新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業や失業等により生活資金が必要となった方向けの貸付

(2) 生活福祉資金貸付事業の周知

窓口設置チラシ、ホームページでの広報啓発

(3) 民生委員・児童委員との連携による受付から償還までの相談機能の強化

民生委員・児童委員協議会定例会にて償還に関する説明等実施

(4) 保護係（生活再生支援担当）をはじめとする関係機関との連携

支援機関連携会議にて関係各所との情報共有等実施

5 生活困窮者支援

《事業目標》

古賀市が実施する生活困窮者自立支援制度に基づく各種関連事業との連携・協働、さらには、地域福祉体制整備事業等を推進していく中で、包括的な相談支援体制づくりに努め、既存の制度では対応が困難な生活困窮者の緊急的な生活課題の解決に向け、食料の支援等に取り組みます。

《事業総括》

関係機関や社協各課で連携を図りながら、コロナ禍で生活に困窮している方々への支援として、市民やセブン-イレブン・ジャパンからの寄附品（食料品、日用品）を支給しました。

(1) ふくおかライフレスキュー事業を活用した支援

①サポーター養成研修等への参加

- ・サポーター養成研修：感染予防により令和4年度に延期
- ・フォローアップ研修（リモート）：11月17日（水）1人、24日（水）2人

(2) 食料支援等の実施

・寄附等による支援

月	本会独自支援			ふくおかライフレスキュー事業
11月	1件	生活保護申請者	米	実績なし
12月	3件	生活福祉資金貸付申請者 子どもパートナーズHUGっ子	米	
1月	3件	生活福祉資金貸付申請者 子どもパートナーズHUGっ子	米	
2月	8件	生活福祉資金貸付申請者 生活再生相談者 子どもパートナーズHUGっ子 千鳥児童センター「COSMOX(コスモックス)」	米 食料品 日用品	
3月	2件	子どもパートナーズHUGっ子 ヘルパー利用者	米 日用品	

・食料等寄附

月日	内容	寄附者・団体
10/26	玄米 30kg	市民
2/27	飲料品・食料品ダンボール 45箱 日用品ダンボール 10箱	(株)セブン-イレブン・ジャパン

・人権センターとの連携による支援

様々な事情で生理用品を用意することが難しい女性を支援するために、人権センターが実施している生理用品の無料配付窓口の一つとして協力しました。

88件（115袋）

6 地域包括支援センター事業の推進（古賀市受託事業（新規））

《事業目標》

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、基幹型地域包括支援センター及他の圏域（委託型）地域包括支援センターと連携を図りながら、医療・介護・住まい・生活支援・介護予防を一体的に提供する地域包括ケアシステムの推進をめざします。初年度にあたり、まずは地域の住民や福祉・医療関係者等にセンターの存在、事業内容を周知し、信頼関係づくりに努めます。また、事業運営においては、支援目標に向かって連携して対応できるよう、職員同士で各々の役割を理解し、チームとしての実践力の向上に取り組みます。

《事業総括》

高齢者が安心して生活できるよう、民生委員・児童委員、福祉員等と連携し、高齢者や家族の思いを受け止め、必要な支援につなぎました。特に、虐待や認知症、地域とのトラブルや孤立化など複雑多様化した課題を抱える困難事例に対しては、社協（総務・地域課、事業課等）や関係機関と情報共有、連携を図りながら対応しました。事業周知に関しては、地域のサロン活動等への参加、第2包括だより発行等の広報活動に取り組み、さらに、介護・医療交流会の開催により、介護事業所や医療機関との顔なじみの関係づくりに取り組みました。

（1）包括的支援事業

①総合相談支援業務

- ・相談件数 延4,678件

②権利擁護業務（虐待防止、成年後見制度支援）

- ・虐待に関するケース会議 2回（2件）
- ・認知症に関する普及・啓発

12月9日（木）ジュニアサポーター養成講座（古賀北中学校1年生）

③包括的・継続的ケアマネジメント支援業務（ケアマネジャーの支援）

- ・介護支援専門員の日常業務に関する相談 206件

④地域ケア会議の開催

- ・個別ケース会議 6回（5件）

⑤多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築

- ・コミュニティソーシャルワーカー（CSW）連携会議（月1回・5月開始） 11回
- ・民生委員・児童委員協議会定例会参加（月1回） 7月・10月・11月・12月・3月 5回
- ・福祉会連絡会役員会参加 4月
- ・校区福祉会会長会参加
 - 11月16日（火）花見校区
 - 11月19日（金）舞の里校区
 - 11月26日（金）千鳥校区
- ・福祉会定例会参加
 - 12月6日（月）花見東1区
- ・地域支え合いネットワーク意見交換会
 - 10月20日（水）舞の里校区

- 10月22日(金) 花見校区
- 10月27日(水) 千鳥校区
- ・介護・医療交流会 11月22日(月)
- ・地域活動団体等への事業説明
 - 7月2日(金) 在宅介護者の会「菜の花会」
 - 7月8日(木) 古賀北中校区新任福祉員研修会
 - 7月8日(木)・14日(水)・20日(火) しゃんしゃん利用者
 - 7月16日(金) 千鳥南区福祉会(まちづくり出前講座)
 - 8月10日(火) 花見東2区シニアクラブ役員会(まちづくり出前講座)
 - 11月12日(金)・13日(土) しゃんしゃん利用者
 - 11月19日(金) 花見東2区福祉会おしゃべりサロン(まちづくり出前講座)
 - 11月20日(土) 千鳥タウンコート区福祉会(まちづくり出前講座)
 - 3月24日(木) 舞の里3区すこやかクラブ(まちづくり出前講座)
- ・在宅介護者の会「菜の花会」参加(月1回) 11月・12月・1月・3月 4回
- ・サロン活動等参加
 - 7月22日(木)、10月14日(木)・28日(木)、1月13日(木) 花見東2区「木よう館」
 - 10月1日(金) 千鳥南区福祉会サロン
 - 12月17日(金) 花見東2区福祉会おしゃべりサロン

(2) 指定介護予防支援事業

- 1月あたりの利用者数
(目標 110人) 73人、内委託数 14.2人

(3) 第1号介護予防支援事業(介護予防ケアマネジメント)

- 1月あたりの利用者数
(目標 90人) 81.4人、内委託数 4.3人

(4) その他業務

①各種会議への出席

- ・基幹型・業務受託法人協議(隔月) 7回(内書面1回・リモート2回)
- ・基幹型・圏域包括管理者定例会議(月1回) 12回(内書面1回・リモート2回)
- ・圏域包括会議 2回
- ・センター会議(社会福祉センター・第2地域包括支援センター合同)(月1回) 12回
- ・地域密着型事業所運営推進会議 秋桜の郷 6回(書面)、ひより茶屋 2回(内書面1回)

②各種研修会への参加

- ・居宅介護支援事業所ネットワーク研修会 12月14日(火) 2人
- ・その他研修会
 - 6月27日(日) 認知症初期集中支援チーム員研修(伝達) 1人
 - 7月3日(土) 認知症医療センター認知症啓発研修会(リモート) 4人
 - 8月17日(火)・20日(金)・26日(木) 福祉用具・住宅改修研修(リモート) 2人

8月21日(土)・22日(日)・28日(土)・29日(日)

地域包括支援センター職員基礎研修(リモート) 1人

8月24日(火)・25日(水) 認知症地域支援推進員研修(新任者研修)(リモート) 1人

8月25日(水) 地域包括ケア推進セミナー(リモート) 2人

8月26日(木) リスクマネジメントセミナー(リモート) 2人

9月4日(土) 認知症医療センター認知症啓発研修会(専門職編)(リモート) 1人

9月14日(火) 高齢者虐待防止・権利擁護研修(リモート) 1人

9月29日(水) 高次脳機能障がい支援セミナー(リモート) 2人

10月14日(木) 地域ケア会議基礎研修・司会者養成研修(リモート) 2人

11月13日(土) 世界アルツハイマーデー記念講演会(リモート) 1人

12月22日(水) キャラバンメイト養成研修 1人

12月22日(水) 認知症初期集中支援チーム及び認知症地域支援推進員ネットワーク研修
(リモート) 1人

1月13日(木)～3月3日(木) 8回 主任介護支援専門員更新研修(リモート) 1人

1月14日(金)・25日(火) 高齢者虐待防止市町村職員等初任者研修(リモート) 1人

2月8日(火)・16日(水) 高齢者虐待防止市町村職員等管理者・現任者研修
(リモート) 1人

2月28日(月) 精神障害にも対応した地域包括システムの構築研修(リモート) 1人

3月1日(火)・2日(水) 介護予防ケアマネジメント研修(リモート) 6人

3月23日(水) 古賀市地域ケア会議に関する説明会(リモート) 6人

3月29日(火) 成年後見制度セミナーinふくおか(リモート) 1人

③定例会議の毎月開催による事業進捗状況確認及び課題協議等(6月開始) 10回

④広報活動

・社協だよりによる事業紹介

6月(194号)、9月(195号)、12月(196号)

・広報誌の発行

「第2包括だより」9月(第1号)、3月(第2号)

・社協ホームページに「包括」ページ開設

令和3年度 古賀市第2地域包括支援センター利用実績

利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
介護予防支援(人)	73	72	73	75	70	71	72	69	74	76	74	77	876
介護予防ケア マネジメント(人)	82	81	79	79	84	84	86	84	83	78	80	78	978
利用者数 計	155	153	152	154	154	155	158	153	157	154	154	155	1,854
目標達成率	77.5%	76.5%	76.0%	77.0%	77.0%	77.5%	79.0%	76.5%	78.5%	77.0%	77.0%	77.5%	77.3%
内委託数(人)	30	28	26	26	25	15	12	14	11	11	12	12	222
差引実績数(人)	125	125	126	128	129	140	146	139	146	143	142	143	1,632

収入

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
介護予防支援(円)	615,108	325,767	328,830	355,947	313,740	348,852	337,227	314,625	349,232	355,111	347,577	347,330	4,339,346
予防ケアマネジメント (円)	640,498	370,883	366,330	355,793	390,455	393,518	396,830	380,343	372,809	356,580	359,704	356,580	4,740,323
介護報酬(円)	1,255,606	696,650	695,160	711,740	704,195	742,370	734,057	694,968	722,041	711,691	707,281	703,910	9,079,669
目標達成率	137.5%	76.3%	76.1%	78.0%	77.1%	81.3%	80.4%	76.1%	79.1%	78.0%	77.5%	77.1%	82.9%
内委託料(円)	249,090	118,720	106,000	118,543	106,000	67,663	50,880	67,486	46,640	49,203	50,880	50,880	1,081,985
差引実績額(円)	1,006,516	577,930	589,160	593,197	598,195	674,707	683,177	627,482	675,401	662,488	656,401	653,030	7,997,684

目標値(1月あたり) 200人(内委託40人)

介護報酬 913,000円(内委託料169,600円)

Ⅲ 事業部門

1 居宅介護支援事業の推進

《事業目標》

医療機関やサービス事業所と連携をしながら、自宅で暮らし続けたいという利用者の望みに寄り添い支援していきます。介護報酬改定については、その内容をしっかりと理解し、利用者や家族にわかりやすく説明していきます。また、利用者アンケートを実施し、サービスの向上をめざします。

《事業総括》

自宅で最期まで暮らしたいという利用者の気持ちを大切にしながら支援をしました。介護報酬改定については、利用者に理解していただけるようにできるだけわかりやすい説明を心がけました。1月あたりの平均利用者数は、介護予防ケアマネジメント・介護予防支援が目標42人に対して50.2人、居宅介護支援が目標215人に対して235.9人となり、いずれも目標を上回り、前年度に比べ530万円程の増収となりました。

(1) 目標利用者数の確保

① 1月あたりの利用者数

介護予防ケアマネジメント・介護予防支援（事業対象者、要支援1・2）

（目標 42人） 50.2人

居宅介護支援（要介護1～5）

（目標 215人） 235.9人

(2) 研修等による職員の資質向上

① 定例会議の毎週開催による事例検討等の実施

全51回開催

② 各種研修会への参加

・主任介護支援専門員研修

10月～2月（12日間） 1人

・主任介護支援専門員更新研修

4月～10月（8日間） 1人

・主任介護支援専門員フォローアップ研修

10月5日（火）「主任介護支援専門員の役割について」 1人

10月27日（水）「自立支援型ケアマネジメントについて～指導力を身につける～」 1人

11月15日（月）「ケアプラン点検①～運営基準を遵守したケアマネジメントの展開～」 1人

・介護支援専門員再研修

6月～8月（8日間） 1人

・介護支援専門員研修

3月23日（水）古賀市地域ケア会議に関する説明会 1人

・古賀市居宅介護支援事業所ネットワーク研修会

12月14日（火）事例検討会 1人

・古賀市介護保険事業所ネットワーク合同研修会

感染予防により中止

・その他の研修

3月12日（土）福岡県介護支援専門員協会福岡支部糟屋地区研修会

「看護師と考えるターミナル期のケアマネジメントと連携～いのちの終わりの向き合い方」 1人

(3) 利用者ニーズへの対応

・利用者（家族）アンケートの実施

実施期間 10月25日（月）～11月30日（火）

対象者「ゆうあい」利用者（家族）239人

回収人数 178人（回収率74.5%）

調査項目 ・ケアマネジャーの態度・言葉づかい・身だしなみについて
・説明のわかりやすさについて
・情報提供について
・意見や苦情に対する傾聴について
・希望に対するケアプランへの反映状況について
・担当ケアマネジャーが不在の時の他の職員の対応について
・新型コロナウイルス感染拡大防止への対応について

調査結果 担当ケアマネジャー不在時の対応に関する項目で「満足していない」と答えた方が1人いた以外は「満足している」「ふつう」の回答で、具体的な意見や要望等の記載もなく、概ねよい評価をいただきました。今後とも利用者の気持ちに寄り添い事業を進めていきたいと思っております。

(4) 介護サービス提供事業者や地域包括支援センター等の関係機関との連携

①事例検討会等の実施

・他法人が運営する居宅介護支援事業者と共同の事例検討会・研究会等の実施

10月15日（金）「事例検討会（みどり苑ケアプランステーションと共同）」 7人

・地域包括支援センター等が実施する事例検討会等への参加

P35（2）②古賀市居宅介護支援事業所ネットワーク研修会の内容に同じ

・サービス担当者会議 592回

(5) 地域福祉係、在宅福祉サービス事業係への情報提供及び連携

事業課職員会議での情報の提供・収集、課題検討 12回

(6) 介護支援専門員実務研修実習受入れ

1月28日（金）実務研修見学実習受入れに係る説明会（リモート） 1人

実習申込みなし

(7) 感染症への対応

・感染予防対策

職員 検温、マスク着用、手洗い（手指消毒）、ワクチンの先行接種、抗原検査の実施
事務所 アクリル板設置、換気・消毒の徹底、次亜塩素酸水噴霧による空間除菌

令和3年度 居宅介護支援事業所「ゆうあい」利用実績(介護度別) 単位:人

過年度分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業対象者	9	9	8	9	9	7	7	6	7	7	7	7	8
ケアマネ	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
要支援1	6	6	6	5	6	4	4	4	5	5	4	4	4
要支援2	6	6	6	6	6	6	6	7	7	7	7	7	6
要支援1	35	34	35	35	34	27	25	26	26	24	24	24	25
要支援2	58	57	57	57	57	46	44	45	47	45	44	44	45
小計	138.1%	135.7%	135.7%	135.7%	135.7%	109.5%	104.8%	107.1%	111.9%	107.1%	104.8%	107.1%	107.1%
目標達成率(当月)	138.1%	136.9%	136.5%	136.3%	136.2%	131.7%	127.9%	125.3%	123.8%	122.1%	120.6%	119.4%	119.4%
目標達成率(累計)	481,574	245,743	249,806	241,680	241,680	199,103	194,686	194,863	211,469	190,800	194,686	194,863	2,840,953
予防委託料(円)	81	81	80	83	82	82	88	88	90	87	86	86	82
介護1	75	72	71	77	77	76	73	71	68	69	65	65	73
介護2	37	37	35	34	34	38	39	37	36	37	36	36	38
介護3	34	36	33	36	31	32	31	31	27	28	26	26	26
介護4	10	9	11	10	10	10	11	13	15	16	15	15	13
介護5	237	235	230	240	234	238	242	240	237	236	228	228	232
小計	110.2%	109.3%	107.0%	111.6%	108.8%	110.7%	112.6%	111.6%	110.2%	109.8%	106.0%	106.0%	107.9%
目標達成率(当月)	111.2%	110.2%	109.1%	109.8%	109.6%	109.8%	110.2%	110.3%	110.3%	110.3%	109.9%	109.9%	109.7%
目標達成率(累計)	3,884,682	3,851,542	3,776,132	3,937,567	3,816,438	3,901,140	3,951,891	3,915,993	3,872,673	3,857,757	3,726,765	3,790,392	46,315,785
介護報酬(円)	295	292	287	297	291	284	286	285	284	281	272	272	277
合計	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2

目標値(1月あたり) 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援 42人 居宅介護支援 215人

令和2年度 居宅介護支援事業所「ゆうあい」利用実績(介護度別) 単位:人

過年度分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業対象者	7	6	7	7	7	7	8	10	9	9	8	8	8
ケアマネ	2	2	2	2	2	2	3	3	2	2	2	2	2
要支援1	11	8	10	10	10	9	9	9	9	10	9	9	6
要支援2	8	7	8	8	6	6	7	7	7	6	6	6	6
要支援1	31	33	32	35	33	33	37	35	35	36	37	37	36
要支援2	59	56	59	62	58	59	66	63	62	63	62	62	58
小計	128.3%	121.7%	128.3%	134.8%	126.1%	1.0%	143.5%	137.0%	134.8%	137.0%	134.8%	134.8%	126.1%
目標達成率(当月)	128.3%	125.0%	126.1%	128.3%	127.8%	127.9%	130.1%	131.0%	131.4%	132.0%	132.2%	131.7%	131.7%
目標達成率(累計)	257,259	239,443	252,133	267,386	247,903	254,696	297,121	266,490	264,823	269,053	262,260	245,340	3,123,907
予防委託料(円)	47	49	53	55	57	62	59	64	67	69	69	76	76
介護1	82	81	84	81	80	74	78	79	80	78	78	74	74
介護2	33	33	35	40	37	41	41	41	39	38	36	37	37
介護3	22	20	22	23	23	24	24	24	24	26	29	31	33
介護4	8	9	9	8	8	8	8	8	8	7	8	8	9
介護5	192	192	203	207	205	209	210	216	219	222	222	229	2526
小計	93.7%	93.7%	99.0%	101.0%	100.0%	102.0%	102.4%	105.4%	106.8%	108.3%	108.3%	111.7%	111.7%
目標達成率(当月)	93.7%	93.7%	95.4%	96.8%	97.5%	98.2%	98.8%	99.6%	100.4%	101.2%	101.9%	102.7%	102.7%
目標達成率(累計)	3,091,462	3,068,326	3,267,832	3,349,593	3,293,315	3,381,202	3,402,203	3,476,138	3,523,662	3,593,283	3,576,436	3,700,106	40,723,558
介護報酬(円)	251	248	262	269	263	268	276	279	281	285	284	287	3,253
合計	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2

目標値(1月あたり) 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援 46人 居宅介護支援 205人

2 通所介護事業の推進

《事業目標》

住み慣れた地域で安心して生活ができ、一人ひとりが健康的な在宅生活を送るために、心身状況に応じた個別の訓練を行います。また、自立支援に向けた生活機能向上をめざし、介護予防・日常生活支援事業への適切な対応を図りながら、自宅でできる運動や他者との交流を行い、生きがいや楽しみを感じながら日々過ごせるよう支援します。要介護利用者に対してはサービス提供時間を延長し、利用者及び家族のニーズに合わせた運営を行うとともに、プログラムの充実化を図ります。感染症への感染予防にも努め、安全・快適で利用しやすい環境づくりに取り組みます。

《事業総括》

総合事業の利用者に対しては、体力の維持・向上のための自宅でできる運動や、閉じこもり防止を目的とした他者との交流により、在宅での安定した生活をめざし支援しました。要介護者に対しては、3 か月毎に自宅を訪問し、利用者や家族から自宅での生活状況を聞くとともに、ケアマネジャーや他のサービス提供事業者等と適時情報交換を行い連携強化に努めました。

1日あたりの利用者数は、感染予防による利用自粛等があったにもかかわらず、目標38人に対して39.6人(+1.6人)と、目標を達成することができ、収入についても前年度に比べ760万円程の増収となりました。

日々の事業実施にあたっては、徹底した感染予防対策のもと、利用者の個別ニーズに応じた訓練や活動を工夫し、利用者満足度の高いサービス提供に努めました。

無料体験利用については、人数調整や感染予防のため、年間19人と例年に比べ少数となりましたが、その内16人(84.2%)が新規利用につながりました。

利用者2人が感染症で陽性になったため、一時休業としました。

- ・1月12日(水) 午後休業
- ・1月13日(木)～18日(火) 終日休業

(1) 目標利用者数の確保

① 1日あたりの利用者数

通所介護(現行相当を含む)	月～金(目標 30人)	32.9人
	土(目標 22人)	20.3人
	月～土(目標 29人)	32.7人
総合事業(基準緩和のみ)	月～金(目標 10人)	8.2人
	土(目標 3人)	2.8人
	月～土(目標 9人)	6.9人

・利用者確保の方策

体験利用の受入れ 19人(内利用開始16人、契約率84.2%)

(2) 研修等による職員の資質向上

① 定例研修会 7回

② 各種研修への参加

- ・古賀市通所系事業所ネットワーク研修会参加
感染予防により中止

- ・古賀市介護保険事業所ネットワーク合同研修会参加

感染予防により中止

- ・その他の研修

7月19日（月）、24日（土）、26日（月） 感染症予防研修（前期）（リモート） 1人

11月10日（水）、12日（金） 感染症予防研修（後期）（リモート） 1人

（3）利用者ニーズへの対応

①利用者（家族）アンケートの実施

実施期間 10月20日（水）～11月5日（金）

対象者 「はーとふる古賀」利用者（家族）112人

回収人数 83人（回収率74.1%）

調査項目 ・職員の態度・対応について（あいさつ・言葉づかい・身だしなみ等）

・送迎について

・食事・おやつ・飲み物について

・機能訓練について

・入浴について（入浴サービス利用者限定）

・行事・趣味活動について

・環境・美化について

・営業日・利用時間について

・16時40分までの利用時間延長について（時間延長利用者限定）

・サービスに対する総合的な満足度について

調査結果 総合的な満足度について、「満足している」83.1%（69人）、「ふつう」15.7%（13人）、「満足していない」0%（0人）、「無回答」1.2%（1人）という結果で、前年度と比べ「満足している」が7%増えました。特に、今年度より開始した16時40分までの利用時間延長については、「満足している」82.6%（19人）、「ふつう」17.4%（4人）、「満足していない」0%（0人）という結果で、アンケートでの具体的な記述はありませんでしたが、多くの家族から喜びの声を頂きました。一方、「送迎について」、「行事・趣味活動について」、「環境・美化について」、「食事・おやつ・飲み物について」は、「満足していない」がそれぞれ1人・2人いました。食事等で改善できることは委託業者に相談し、具体的な意見・要望に対して、すぐに対応できることについては改善・実行するとともに、その他の意見・要望についてもミーティングや定例研修会等で十分協議を重ねながら改善策を模索しました。

②要介護利用者に対するサービス提供時間延長

・6月より16時40分までサービス提供時間延長開始

実人数20人 延人数242人（3月末）

（4）居宅介護支援事業所や地域包括支援センター等の関係機関との連携

①利用者ニーズに適切に対応するための適時報告や相談、サービス担当者会議等への参加

・サービス担当者会議への参加 136回

（5）自立支援に向けたサービスの提供

①個別ニーズに応じた目標・計画の設定と自立支援に向けたサービスの提供

- ・機能訓練及び更衣・排泄等の生活機能向上をめざしたサービスの提供

利用者の身体機能や自宅での生活動作等を確認し職員間で情報共有をする中で、入浴方法や立ち方・座り方等について、個別機能訓練計画等に基づき訓練及び定期的評価を実施しました。

②和室や訓練用品を活用した生活機能向上をめざした個別訓練の充実

- ・和室の活用

階段昇降訓練、腰痛予防や足腰の基本動作のためのマット訓練、畳上からの立ち上がり訓練等

- ・訓練用品の活用

自転車こぎ 心肺機能や膝・股関節に疾病があり対象にならない方を除き、1日約20人程度が実施

足踏み健康器具 活動量が少ない方や股関節に負担をかけられない方を対象に実施

お手玉、輪投げ レクリエーション以外に日常生活の基本動作訓練に活用

(6) 安全・快適で利用しやすい環境づくり

- ・送迎車両1台にドライブレコーダーを設置(7月)

はーとふる古賀所有全車両設置完了

(7) 地域活動への支援

①各種介護予防活動(福祉会・シニアクラブ等)への支援

感染予防により中止

(8) 新型コロナウイルス感染症への対応

- ・感染予防対策

利用者 利用前検温、利用中のマスク着用、手指消毒等

職員 検温、マスク着用、手洗い(手指消毒)、ワクチンの先行接種、食事・排泄・入浴時等近接介助場面でのフェイスガード・グローブ・エプロン・2重マスクの着用

施設 テーブル上へのアクリル板設置、ダイルूमや送迎車内の換気・消毒の徹底、光触媒酸化チタンコーティング(ダイルूमトイレ、手すり等)、カラオケ室の使用中止、次亜塩素酸水噴霧による空間除菌(専用噴霧器3台購入)、抗原検査の実施(利用者・職員)

3 古賀市介護予防出前講座の実施

《事業目標》

「古賀市まちづくり出前講座」の一環として、「認知症を予防しよう」をテーマにした介護予防講座を実施し、高齢になっても元気でいきいきと生活するための介護予防の推進に努めます。

《事業総括》

地域の要望等に応じて、参加者が「介護予防・認知症予防」を意識し、自宅でも実施できる運動や脳トレーニング等のプログラムを準備しましたが、感染予防により中止となり、同じく地域リハビリテーション活動も中止となりました。

(1) 「いきいき体操」の実施

①出前講座 脳トレーニング・レクリエーション

感染予防により中止

②古賀市地域リハビリテーション活動支援

感染予防により中止

【令和3年度年間行事・研修等】

古賀市社会福祉協議会 通所介護事業所「はーとふる古賀」

月	日	行事	日	研修等
4	5～9	桜見散歩	20	定例研修会（事業目標・事業計画・プライバシー保護・倫理及び法令遵守）
5				
6	16・17・18 26	ミニ運動会 避難訓練（水害）	23	定例研修会（食中毒の発生の予防及びまん延の予防、介護現場におけるハラスメント対策等）
7				
8	4・5・6	ミニ夏まつり（踊り・ゲーム等）	27	定例研修会（事故が起こった時の対応） 職員研修会（講師：岩城弁護士）中止 県集団指導（介護保険）（文書伝達）
9	15・16・17	敬老会	13	職員研修会（感染予防により中止）
10			27	定例研修会（感染症及びまん延の予防・高齢者虐待防止・身体拘束抑制） 職員研修会（講師：岩城弁護士）
11	8～26	利用者作品展	19	職員研修会（講師：岩城弁護士）
12	8・9・10	カラオケ大会	21	定例研修会（認知症及び認知症ケア・利用者アンケート結果） 職員研修会（講師：岩城弁護士）
1	5・6・7	新年会（福引き・ゲーム等）	27	定例研修会（事故発生等緊急時対応・非常災害対策等） 職員研修会（感染予防により中止）
2	3	節分会（感染予防により中止）		
3	3	ひな祭り（感染予防により中止）	22	定例研修会

○各種教室・活動等

感染予防により中止した外部講師等が関わる教室、活動

- ・コーラス倶楽部（月2回）
- ・音楽鑑賞会（2か月1回）
- ・セラピューティック・ケア（月3回程度）
- ・3B体操教室（2か月1回）
- ・フルート演奏会（月1回程度）
- ・体操教室（2か月1回）

職員の見守り・介助のもとで実施した活動

- ・書道、絵手紙（週1回程度）
- ・お抹茶会（月1回）

○社協だより記事記載

9月(195号)、3月(197号)

令和3年度 通所介護事業所「はーとふる古賀」【利用実績】

単位(人)

項目	総合事業				平均/日
	基準緩和	現行相当	総合事業	平均/日	
4月 (26日)	延	217	164	381	14.7
	実	30	21	51	
5月 (26日)	延	199	151	350	13.5
	実	29	22	51	
6月 (26日)	延	200	162	362	13.9
	実	29	21	50	
7月 (27日)	延	200	182	382	14.1
	実	29	23	52	
8月 (26日)	延	192	180	372	14.3
	実	29	24	53	
9月 (26日)	延	195	170	365	14.0
	実	28	23	51	
10月 (26日)	延	185	178	363	14.0
	実	26	25	51	
11月 (26日)	延	165	200	365	14.0
	実	24	26	50	
12月 (24日)	延	150	170	320	13.3
	実	23	24	47	
1月 (19日)	延	94	92	186	9.8
	実	22	21	43	
2月 (24日)	延	129	114	243	10.1
	実	23	18	41	
3月 (27日)	延	161	126	287	10.6
	実	25	18	43	
令和3年度合計 (303日)	延	2,087	1,889	3,976	13.1
実	317	266	583		

通所介護							平均/日
介1	介2	介3	介4	介5	介護小計	平均/日	
382	173	116	38	25	734	28.2	
44	15	10	4	1	74		
331	209	88	42	15	685	26.3	
41	18	9	4	1	73		
371	196	75	35	26	703	27.0	
42	17	6	4	1	70		
408	200	70	51	28	757	28.0	
42	18	6	5	2	73		
384	222	75	55	23	759	29.2	
41	20	7	5	1	74		
419	202	106	35	26	788	30.3	
42	18	8	5	1	74		
396	160	105	22	24	707	27.2	
40	16	8	3	1	68		
365	171	104	14	20	674	25.9	
37	15	8	2	2	64		
328	159	84	6	23	600	25.0	
37	16	7	1	2	63		
215	107	46	4	23	395	20.8	
32	18	6	1	2	59		
310	144	55	7	28	544	22.7	
34	17	5	1	2	59		
364	163	104	12	27	670	24.8	
33	16	6	2	2	59		
4,273	2,106	1,028	321	288	8,016	26.5	
465	204	86	37	18	810		

利用者合計 及び達成率	*事業所 規模人数	1日平均		平均単価
		月-金 土	日 土	
延 目標値 961		月-金 目標値 39.6	土 目標値 25.4	利用料+食費 7,631
1,115	673	1,023	46.5	42.9
125		92	23.0	
1,035	626	920	43.8	39.8
124		115	23.0	
1,065	715	971	44.1	41.0
120		94	23.5	
1,139	783	1,015	46.1	42.2
125		124	24.8	
1,131	778	1,034	47.0	43.5
127		97	24.3	
1,153	792	1,045	47.5	44.3
125		108	27.0	
1,070	731	945	45.0	41.2
119		125	25.0	
1,039	720	948	43.1	40.0
114		91	22.8	
920	636	832	41.6	38.3
110		88	22.0	
581	401	523	32.7	30.6
102		58	19.3	
787	541	707	35.4	32.8
100		80	20.0	
957	655	872	37.9	35.4
102		85	21.3	
11,992	671	10,835	42.8	39.6
1,393		1,157	23.1	

*4月～2月のひと月平均が750を超えなければ通常強規模型を算定

令和2年度合計 (306日)	延	2,514	1,766	4,280	14.0
実	401	258	659		

2,897	2,323	1,055	460	382	7,117	23.3
358	217	89	55	16	735	

11,397	96.0%	554	10,245	40.0	37.2	7,396
1,394			1,152	23.0		

4 訪問介護事業及び障がい福祉サービス等事業の推進

《事業目標》

高齢になっても障がいがあっても、自宅でより充実した生活が続けられるよう「自立生活支援」の視点で、家事や身体介護、外出による社会参加等、個々に応じた適切な対応ができるよう努めます。サービス提供にあたっては、ヘルパー間、ケアマネジャー等関係機関との情報共有・連携により、利用者ニーズの把握、迅速・丁寧な対応に努め、利用者・家族から安心・信頼を得られる事業の実施をめざします。

《事業総括》

訪問介護の1月あたりの利用者数は、新規利用者が43人いたため、目標66人に対して80.4人(+14.4人)となりました。

総合事業の1月あたりの利用者数は、総合事業から介護給付（訪問介護）への移行等により、目標98人に対して94.2人(-3.8人)で、内訳として基準緩和（掃除や買物などの家事支援）84.2%、現行相当（主に入浴支援）15.8%でした。介護保険事業全体では、新規利用者が83人いたため、前年度に比べ延利用者数は131人、支援時間数は89.1時間、それぞれ増加しました。

障がい福祉サービスについては、居宅介護が目標22人に対して24.3人(+2.3人)で、買物等の外出に対する同行援護や移動支援は、感染症の影響により、目標4人に対して3.6人(-0.4人)となりました。障がい福祉サービス全体では、新規利用者が10人いたため、前年度に比べ延利用者数は44人増加しましたが、逆に毎日支援していた利用者が入所になったため、支援時間数は611.1時間減少しました。

まかせて安心サービス（自費サービス）については、目標40人に対して33.3人(-6.7人)で、前年度に比べ延利用者数は8人減少しましたが、逆に支援時間数は78時間増加しました。支援内容は、介護保険で対応できない自宅での身体介護や家事支援、受診介助、買物代行等でした。

事業全体の収入については、障がい福祉サービス事業において支援時間数が大幅に減少したことが影響し、前年度に比べ13,000円程度の増収に留まりました。

(1) 目標利用者数の確保

①1月あたりの利用者数

介護保険	総合事業(基準緩和・現行相当)	(目標 98人)	94.2人
	介護給付(訪問介護)	(目標 66人)	80.4人
障がい福祉サービス	居宅介護	(目標 22人)	24.3人
	同行援護	(目標 3人)	2.8人
	移動支援	(目標 1人)	0.8人
まかせて安心サービス		(目標 40人)	33.3人

(2) 研修等による職員の資質向上

①定例会議

- ・研修会 (月1回) 12回 222人
- ・事務所会議(月1回) 12回

②各種研修への参加

- ・古賀市訪問介護員ネットワーク研修会 感染予防により中止
- ・古賀市介護保険事業所ネットワーク合同研修会 感染予防により中止
- ・福岡県ホームヘルパー連絡会研修会参加 感染予防により中止

・その他の研修

10月27日(水) 介護職員技術向上研修Ⅱ 1人

11月4日(木) 介護職員技術向上研修Ⅲ 1人

1月18日(火) 接遇マナー向上研修(リモート) 1人

(3) 利用者ニーズへの対応

①利用者(家族)アンケートの実施

実施期間 10月19日(火)～11月5日(金)

対象者 介護保険サービス・障がい福祉サービス・まかせて安心サービス利用者(家族)134人

回収人数 103人 (回収率76.9%)

調査項目 ・ヘルパーの態度・対応について
・掃除・調理・買物等家事の支援について
・入浴・排泄等身体面の介護について
・受診・外出等の支援について
・ヘルパーの自費サービス(まかせて安心サービス)について

調査結果 ヘルパーの態度・対応については、「満足している」「ふつう」がほとんどでしたが、ヘルパーの動きがゆっくりしているとの理由から「満足していない」と答えた方が1人(1.0%)いました。家族からは「いつも、母に温かい言葉かけをしてくださっていただき感謝している」など、お礼の言葉をたくさん頂きました。サービス内容については、家事の支援時間について、「満足していない」が2人(2.2%)で、「45分という限られた時間で何とかやってもらっている」、「汚れ具合によっては時間延長したい」という理由でした。総合事業の制度について説明し、意見に対しては個別に対応しました。家事支援は、利用者の生活の自立を目的としており、限られた時間を利用者と分担しながら一緒に行うという支援を今後もめざしていきたいと考えます。入浴等身体介護については、「満足していない」はいませんでした。

自費サービスを知っている人はおよそ61%で、前年度とほぼ同数でした。自費サービスを利用したことがある人は33.8%で、前年度より2%増えました。

(4) 介護サービス・障がい福祉サービス事業者や地域包括支援センター、福祉課等の関係機関との連携

①利用者ニーズに適切に対応するための適時報告や相談、サービス担当者会議等への参加

・サービス担当者会議への参加 222回

②障がい福祉サービス事業者(実務担当者)連携会議への参加 3回

4月22日(木)「連携会議について、事業所紹介」1人

6月24日(木)「事例検討」1人

12月10日(金)「事例検討」1人

(5) 新型コロナウイルス感染症への対応

・感染予防対策

利用者 支援前検温、支援中のマスク着用等

職員 検温、マスク着用、手洗い(手指消毒)、ワクチンの先行接種、抗原検査の実施

事務所 アクリル板設置、換気・消毒の徹底

5 その他事業の受託

《事業目標》

母子（父子）家庭に対し、一時的に必要とする生活援助を行います。また、新規事業として産前産後の支援が必要な家庭にヘルパーを派遣し、子育て世代が安心して産前産後の生活が送れるよう家事や育児支援を行います。

《事業総括》

子育て支援課（子ども家庭係）や福祉課（福祉相談係）と情報共有・連携を図りながら、生活支援を行いました。

(1) ひとり親家庭等日常生活支援事業の実施（古賀市受託事業）

- ・延利用者数 5人、延支援回数 6回、延支援時間数 6時間

(2) 産前産後家事育児支援家庭訪問事業の実施（古賀市受託事業（新規））

- ・延利用者数 8人、延支援回数 20回、延支援時間数 26時間

(3) 新型コロナウイルス感染症自宅療養者等生活支援の実施（古賀市受託事業）

6月28日付新規契約

- ・買物 延利用者数 7人、延支援回数 9回、延支援時間数 11.8時間
- ごみ出し 延利用者数 0人、延支援回数 0回、延支援時間数 0時間

令和3年度 訪問介護事業等利用実績(ほっとステーション)
 サ―ビス別

月	介護保険										障がい福祉サービス																								
	総合事業					介護給付					小計					在宅介護					同行探護					移動支援					小計				
	基礎緩和		現行相当			訪問介護		訪問介護			時間数		回数		人数		時間数		回数		人数		時間数		回数		人数		時間数		回数		人数		
	時間数	回数	人数	時間数	回数	人数	時間数	回数	人数	時間数	回数	人数	時間数	回数	人数	時間数	回数	人数	時間数	回数	人数	時間数	回数	人数	時間数	回数	人数	時間数	回数	人数	時間数	回数	人数		
4	298.4	397	80	156.4	177	18	659.1	756	73	1,113.9	1,330	171	280.5	292	22	4.0	4	2	4.0	3	2	288.5	299	26	(92.8)	(106.8)	(100.0)								
							身体321.2h 生活327.4h					104.3																							
5	275.1	369	74	153.0	169	17	645.2	737	73	1,073.3	1,275	164	215.7	218	20	1.0	5	3	1.0	1	1	223.7	224	24	(71.9)	(80.0)	(92.3)								
							身体303.2h 生活342.0h					100.0																							
6	286.5	386	81	152.2	165	16	610.3	696	71	1,049.0	1,247	168	239.0	255	24	0.0	4	2	0.0	0	0	244.5	259	26	(78.6)	(92.5)	(100.0)								
							身体300.3h 生活300.0h					102.4																							
7	311.4	421	83	161.4	176	17	630.3	704	71	1,103.1	1,301	171	275.5	263	25	10.0	5	2	10.0	3	2	291.0	271	29	(93.6)	(96.8)	(111.5)								
							身体218.4h 生活349.5h					104.3																							
8	321.5	431	84	150.4	163	16	670.0	760	74	1,141.9	1,354	174	240.0	212	25	3.5	5	3	3.5	1	1	249.5	218	29	(80.2)	(77.9)	(111.5)								
							身体301.5h 生活368.1h					106.1																							
9	311.2	415	83	124.2	134	14	673.0	768	85	1,108.4	1,317	182	261.0	243	26	1.0	2	2	1.0	2	1	265.0	247	29	(85.2)	(88.2)	(111.5)								
							身体303.4h 生活369.2h					111.0																							
10	261.0	347	77	132.1	142	15	731.0	834	86	1,124.1	1,323	178	225.5	212	26	3.0	4	2	3.0	1	1	237.0	217	29	(76.2)	(77.5)	(111.5)								
							身体310.1h 生活420.5h					108.5																							
11	277.3	369	77	129.5	149	14	699.2	800	84	1,106.0	1,318	175	192.5	182	26	0.0	12	3	0.0	0	0	206.5	194	29	(66.4)	(69.3)	(111.5)								
							身体285.5h 生活413.2h					106.7																							
12	275.2	366	81	120.2	126	13	710.1	804	82	1,105.5	1,296	176	202.2	190	27	1.5	11	3	1.5	1	1	219.2	202	31	(70.5)	(72.1)	(119.2)								
							身体298.5h 生活411.2h					107.3																							
1	253.5	337	81	91.0	96	13	682.1	788	85	1,026.6	1,221	179	171.5	147	25	0.0	14	5	0.0	0	0	187.5	161	30	(60.3)	(57.5)	(115.4)								
							身体286.0h 生活386.0h					109.1																							
2	240.5	320	75	87.5	93	12	710.6	872	91	1,038.5	1,285	178	156.0	120	22	0.0	7	3	0.0	0	0	163.0	127	25	(52.4)	(45.4)	(96.2)								
							身体319.2h 生活319.2h					108.5																							
3	285.3	379	76	95.5	102	13	777.1	917	90	1,157.9	1,398	179	188.0	162	23	0.0	13	4	0.0	0	0	205.5	175	27	(66.1)	(62.5)	(103.8)								
							身体331.0h 生活446.1h					109.1																							
計	3,396.8	4,537	952	1,553.4	1,692	178	8,198.0	9,436	965	13,148.1	15,665	2,095.0	2,647.4	2,496	291	109.5	86	34	24.0	12	9	2,780.9	2,594	334	(74.5)	(77.2)	(107.1)								
							12か月累計				(98.0)	(105.5)	(106.5)																						

令和3年度(収入)に基づく1か月あたり平均値(百円)														
1,118	1,237	164	300	275	22	10	4	3	1	1	1	311	280	26
13,416	14,844	1,988	3,600	3,300	264	120	48	36	12	12	3,732	3,360	312	
13,059	14,634	1,984	3,302	3,051	256	75	45	26	15	12	3,392	3,108	290	

令和3年度4月 ~ 3月実績(12か月)
 令和2年度4月 ~ 3月実績(12か月)

令和3年度 訪問介護事業等利用実績(ほっとステーション)

サービス別

()内は目標値に対する達成率

月	ひとり親家庭等 日常生活支援			産前産後家事育児支援			新型コロナウイルス感染症 自宅療養者等生活支援			小計			まかせて安心サービス			合計		
	時間数	回数	人数	時間数	回数	人数	時間数	回数	人数	時間数	回数	人数	時間数	回数	人数	時間数	回数	人数
4	0.0	0	0	1.0	1	1	0.0	0	0	1,403.4	1,630	198	107.5	120	30	1,510.9	1,750	228
5	0.0	0	0	9.0	8	2	0.0	0	0	98.1	107.4	103.7	97.7	100.0	75.0	98.1	106.8	98.7
6	0.0	0	0	6.0	5	2	0.0	0	0	1,306.0	1,507	190	90.7	101	31	1,396.7	1,608	221
7	1.0	1	1	0.0	0	0	0.0	0	0	91.3	99.3	99.5	82.5	84.2	77.5	90.7	98.2	95.7
8	1.0	1	1	0.0	0	0	1.8	1	1	1,299.5	1,511	196	101.8	116	37	1,401.3	1,627	233
9	1.0	1	1	0.0	0	0	0.0	0	0	90.9	99.5	102.6	92.5	96.7	92.5	91.0	99.3	100.9
10	2.0	2	1	0.0	0	0	0.0	0	0	1,395.1	1,573	201	111.7	123	36	1,506.8	1,696	237
11	1.0	1	1	9.0	5	2	0.0	0	0	97.6	103.6	105.2	101.5	102.5	90.0	97.8	103.5	102.6
12	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	1,394.2	1,574	205	109.8	124	33	1,503.9	1,698	238
実績	1.0	1	1	0.0	0	0	0.0	0	0	97.5	103.7	107.3	99.8	103.3	82.5	97.7	103.7	103.0
	1.0	1	1	0.0	0	0	0.0	0	0	1,374.4	1,565	212	120.0	135	32	1,494.4	1,700	244
	2.0	2	1	0.0	0	0	0.0	0	0	96.1	103.1	111.0	109.1	112.5	80.0	97.0	103.8	105.6
	1.0	1	1	9.0	5	2	0.0	0	0	1,363.1	1,542	208	123.3	119	31	1,486.4	1,661	239
	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	95.3	101.6	108.9	112.0	99.2	77.5	96.5	101.4	103.5
	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	1,322.5	1,518	207	104.2	112	33	1,426.7	1,630	240
	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	92.5	100.0	108.4	94.7	93.3	82.5	92.6	99.5	103.9
	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	1,324.7	1,498	207	127.2	132	39	1,451.9	1,630	246
1	0.0	0	0	0.0	0	0	3.6	3	2	92.6	98.7	108.4	115.6	110.0	97.5	94.3	99.5	106.5
2	0.0	0	0	1.0	1	1	5.0	4	3	1,214.1	1,382	209	113.3	118	33	1,327.4	1,500	242
3	0.0	0	0	0.0	0	0	1.4	1	1	84.9	91.0	109.4	103.0	98.3	82.5	86.2	91.6	104.8
目標率 12か月累計	6.0 (50.0)	6 (50.0)	5 (41.7)	26.0	20	8	11.7	9	7	1,202.5	1,413	204	110.1	107	30	1,312.6	1,520	234
計										84.1	93.1	106.8	100.1	89.2	75.0	85.2	92.8	101.3
										1,363.4	1,573	206	163.5	146	35	1,526.9	1,719	241
										95.3	103.6	107.9	148.6	121.7	87.5	99.2	104.9	104.3
										15,962.8 (93.0)	18,286 (100.4)	2,443 (106.6)	1,383.0 (104.8)	1,453 (100.9)	400 (83.3)	17,345.7 (93.9)	19,739 (100.4)	2,843 (102.6)
令和3年度予算(収入)に基づく1か月あたり平均値=目標値	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1,430	1,518	191	110	120	40	1,540	1,638	231
令和3年度4月～3月予算(12か月)	12	12	12	0	0	0	0	0	0	17,160	18,216	2,292	1,320	1,440	480	18,480	19,656	2,772
令和2年度4月～3月実績(12か月)	24	19	11	0	0	0	0	0	0	16,475	17,761	2,265	1,305	1,488	408	17,780	19,249	2,673

6 特定相談支援事業の推進

《事業目標》

障がいのある人の思いに寄り添い、適切なアセスメントに基づいた計画を作成し、利用者の目標達成に向けた支援に取り組みます。また、定期的にモニタリングを行い、計画が適切に実行され、利用者が望む自立した日常生活が送れているかどうか見守っていきます。

《事業総括》

利用者の気持ちを理解しながら、目標が達成できるように計画を作成し、自立に向けた生活の支援に取り組みました。新規の計画相談支援は34人、モニタリングの計画相談支援は25人で、いずれも目標を上回り、前年度と比べ利用者は2人減りましたが、収入はほぼ同額を確保することができました。

(1) 目標利用数の確保

①年間利用者数

計画相談支援（新規）	（目標 12人）	34人
計画相談支援（モニタリング）	（目標 12人）	25人

(2) 研修等による職員の資質向上

①定例会議による事例検討等の実施

事例検討、情報交換等 12回

(3) 市町村や他相談支援事業所・障がい福祉サービス事業者との連携

①事例等に関する連携及び対応策協議、サービス担当者会議での連携 ・サービス担当者会議 34回

②古賀市障がい福祉サービス事業所連携会議

4月22日（木）「連携会議について、事業所紹介」 1人

(4) 地域福祉係、在宅福祉サービス事業係への情報提供及び連携

事業課職員会議や定例会議での情報の提供・収集、課題検討 12回

令和3年度 特定相談支援事業所利用実績

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
計画相談支援	新規作成	2	4	3	1	2	3	4	3	7	2	1	2	34
	目標達成率(当月)	200.0%	400.0%	300.0%	100.0%	200.0%	300.0%	400.0%	300.0%	700.0%	200.0%	100.0%	200.0%	200.0%
	目標達成率(累計)	200.0%	300.0%	300.0%	250.0%	240.0%	250.0%	271.4%	275.0%	322.2%	310.0%	290.9%	283.3%	
	給付費(円)	33,480	60,960	51,720	15,240	30,480	45,720	60,880	45,660	106,540	30,440	15,220	30,440	526,780
	利用者数(人)	3	1	4	3	3	3	1	2	0	1	1	3	25
	目標達成率(当月)	300.0%	100.0%	400.0%	300.0%	300.0%	300.0%	100.0%	200.0%	0.0%	100.0%	100.0%	300.0%	
	目標達成率(累計)	300.0%	200.0%	266.7%	275.0%	280.0%	283.3%	257.1%	250.0%	222.2%	210.0%	200.0%	208.3%	
	給付費(円)	37,830	12,610	50,440	37,830	37,830	37,830	12,600	25,200	0	12,600	12,600	37,800	315,170
合計	利用者数(人)	5	5	7	4	5	6	5	5	7	3	2	5	59
	目標達成率(当月)	250.0%	250.0%	350.0%	200.0%	250.0%	300.0%	250.0%	250.0%	350.0%	150.0%	100.0%	250.0%	
	目標達成率(累計)	250.0%	250.0%	283.3%	262.5%	260.0%	266.7%	264.3%	262.5%	272.2%	260.0%	245.5%	245.8%	
	給付費(円)	71,310	73,570	102,160	53,070	68,310	83,550	73,480	70,860	106,540	43,040	27,820	68,240	841,950

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
計画相談支援	新規作成	3	2	0	4	4	3	2	3	2	2	2	3	30
	給付費(円)	43,860	32,240	0	64,480	58,480	49,860	29,240	43,860	32,240	35,240	29,240	46,860	465,600
	利用者数(人)	3	1	2	4	1	2	2	3	3	3	1	6	31
	給付費(円)	36,330	12,110	24,220	48,440	12,110	24,220	24,220	36,330	36,330	36,330	12,110	72,660	375,410
	利用者数(人)	6	3	2	8	5	5	4	6	5	5	3	9	61
	給付費(円)	80,190	44,350	24,220	112,920	70,590	74,080	53,460	80,190	68,570	71,570	41,350	119,520	841,010

IV 指定管理部門

1 社会福祉センター及び介護予防支援事業（しゃんしゃん）の管理運営の推進

《事業目標》

古賀市公の施設に係る指定管理者の指定を受けて、市民へ向けた社会福祉の充実をめざし、健康の保持増進及び教養の向上に努め、地域福祉の重要な拠点である古賀市社会福祉センターのさらなる周知を図ります。

《事業総括》

コロナ禍2年目を迎える中、今年度も厳しい環境でのスタートとなりました。特に、上半期は緊急事態宣言等により、長期の施設休館となりました。解除後は、感染予防を徹底するため、「新たな日常づくり」での利用をお願いしました。利用者の理解と職員の努力により、施設からの感染者を出すことなく一年を乗り切ることができました。

事業については、不特定多数の参加者が見込まれるイベントや部屋貸し等は中止しましたが、地域福祉の拠点として誰もが気軽に利用できる施設運営に努め、利用者総数は目標 48,320 人に対し 27,899 人、達成率 57.7%となりました。

「しゃんしゃん」では、感染症の影響はあったものの、ボランティアの協力のもと、プログラムを変更することなく事業を行うことができました。古賀市第2地域包括支援センターとの連携により、多くの無料体験者を迎え、継続利用につなげることもできました。外出の機会がほとんどない中で、利用者がひきこもりにならないようにと感染対策を徹底した結果、利用者総数は目標 3,120 人に対し 2,296 人、達成率 73.6%となりました。

古賀市より、感染予防のため、指定管理施設の休館・時短指示が出ました。

《感染予防による休館・時短指示》

- ・5月12日（水）～6月20日（日）休館
- ・8月1日（日）21時閉館
- ・8月2日（月）～8月6日（金）20時閉館
- ・8月7日（土）～9月30日（木）休館

《休館中の利用者からの問い合わせ》

- ・5月（来館）20人、（電話）40人
- ・6月（来館）2人、（電話）20人
- ・8月（来館）13人、（電話）26人
- ・9月（来館）14人、（電話）53人

(1) 幅広い世代の居場所づくり

年間利用者数

（目標 48,320 人（内しゃんしゃん 3,120 人）） 27,899 人（内しゃんしゃん 2,296 人）

①大広間の活性化

- ・健康づくり、介護予防、生きがいづくりの機会の提供

内容	回数	人数
リラックス体操講座 （月1回開催）	9回	188人
健康体操 （しゃんしゃん）	10回	147人
体操カラオケ （しゃんしゃん）	8回	134人
スカットボール （しゃんしゃん）	3回	42人

ストレッチ体操	(しゃんしゃん)	2回	21人
ボール体操	(しゃんしゃん)	5回	60人
介護予防体操	(しゃんしゃん)	6回	109人
一人暮らし高齢者食事会「ひまわりの会」		2回	46人

・利用者の活動発表及び交流の場の提供

内容	回数	人数
千鳥苑カラオケ発表会 ①②	2日間	感染予防により中止
千鳥苑感謝祭		
千鳥苑麻雀交流会 ①②③	2回	74人

・子どもの学びの場や居場所づくりと多世代間交流の促進

内容	回数	人数
親子ふれあい教室①②	4日間	感染予防により中止
夏休み子ども体験教室		
子どもの居場所づくり (子どもパートナーズ HUG っ子への活動の場の提供)	36回	大人 258人 小中学生 937人

②多目的グラウンドの活性化

・多目的グラウンドの多様な活動のための環境整備

5月 第6コートを憩いの場所としてあじさいの植え込み実施

内容	回数	人数
グラウンドゴルフ (しゃんしゃん)	4回	47人
ゲートボール大会・チャリティゲートボール大会	15回	725人
生涯学習推進課 (リーパスカレッジ)、(株)あおやぎ (花販売) 子どもパートナーズ HUG っこ (食品及び食事支援活動)	3回	616人
ゲートボール・グラウンドゴルフ練習	44回	401人
千鳥小ゲートボールクラブ (正課授業)	感染予防により中止	
千鳥校区福祉会そうめん流しの集い、もちつき大会		

③利用者の利便性の向上

・施設運営、接遇面におけるサービスの向上及び充実

内容	回数	参加実人数
個人生産者による野菜、手芸品販売	随時	7人

・生活よろず相談の実施

窓口にて職員が随時対応 7件

・地域包括支援センターとの連携推進

古賀市第2地域包括支援センターにつないだ相談

相談者	相談内容
センター利用者 しゃんしゃん利用者	独居によるこれからの生活の不安について 地域の独居高齢者について (民生委員) 引きこもりの生活をしている友人について 風呂利用が困難になった時の生活について 配偶者が亡くなった後の生活について等 7件

しゃんしゃん利用者に対する地域包括支援センター事業説明会 7月3回、11月2回

④安全性の確保

・施設設備の点検強化

対応	内容	件数
古賀市	松木伐採・搬出、網戸張替・新規取付、車庫修理、浴室窓枠ビート交換、浴室蛇口交換、中庭フェンス沿いの木々の伐採	9件
社協	誘導灯交換、屋外女子トイレ壁修理、女子トイレ仕切り板ねじ腐食修理、浴室温度調整ユニット交換、中庭フェンス網破れ修理	5件

・新型コロナウイルス感染症への対応

入館時、アルコール手指消毒、マスク着用、検温

*団体利用・・・館内食事としてのみ飲食可能、黙食、各団体にて入館者把握

*個人利用・・・館内食事としてのみ飲食可能、黙食、入館時受付簿に氏名、連絡先記入

*浴室利用・・・男女各6人までの人数制限、黙浴、ロッカー鍵と脱衣かごを職員にて管理
使用後は鍵、脱衣かごを次亜塩素酸ナトリウムにて消毒徹底

*カラオケ利用・・・団体貸出使用は大広間のみ

千鳥苑カラオケは大広間のみ(3密をさけての使用徹底)

使用後にマイクを専用除菌消臭スプレーにて消毒

*しゃんしゃん・・・通常利用。テーブル上にアクリル板設置

*バス送迎・・・1回の利用人数を12人までとし、送りは乗車人数により2回もしくは3回に分けて運行

入館時に記入する受付簿で送りのバス利用を確認し、運転手と送順確認

迎え時、職員が同乗し、乗車前にアルコール手指消毒、検温

*各部屋・・・使用前後に次亜塩素酸ナトリウムにて消毒徹底

*多目的グラウンド・・・3密をさけての使用徹底

<センター主催事業の実施状況>

*不特定多数の参加者が見込まれる行事(お茶会、カラオケ発表会等) 4~3月まで中止

*参加者が特定できる行事(リラックス体操講座、しゃんしゃん事業等) 休館時を除き感染対策を徹底した上で実施

・避難訓練の実施

月日	内容	人数
11月9日(火)	避難誘導訓練 (避難誘導、非常ベル操作方法確認)	職員10人 利用者5人
3月31日(木)	避難通報訓練 (通報訓練、避難経路の確認、防火管理講習受講者による注意事項等の伝達)	職員14人

・甲種防火管理再講習受講 3月4日(金) 1人

⑤地域交流・事業啓発事業

・地域福祉活動の活性化の支援

月日	内容	人数
4月28日(水)	春のお茶会	感染予防により中止

11月10日(水)	秋のお茶会	感染予防により中止
7月3日(土)	千鳥校区福祉会そうめん流しの集い	
12月4日(土)	千鳥校区福祉会もちつき大会	

・ものづくり講座

月日	内容	人数
6月16日(水)	ステンシル	感染予防により中止
9月15日(水)	チューリップのブローチ	
12月15日(水)	千支づくりと正月飾り	21人
12月18日(土)	正月の寄せ植え	34人
3月16日(水)	ステンシル	11人

・おとこ塾講座

月日	内容	人数
6月6日(日)	歩き方講座①	感染予防により中止
9月5日(日)	歩き方講座②	
12月12日(日)	歩き方講座①	9人
3月6日(日)	歩き方講座②	7人

・センター入館料 50円割引利用状況

内容	人数
母の日感謝デー (5月)	感染予防により中止
父の日感謝デー (6月) センター	28人
しゃんしゃん	60人
敬老の日感謝デー (9月)	感染予防により中止
古賀市社会福祉協議会会員割	1人

・近隣施設との世代間交流や実習受入れ

月	内容	人数
6月～7月	福岡女学院看護大 聞き書き演習	2人
10月～11月	福岡女学院看護大 聞き書き演習	5人
10月～1月	福岡女学院看護大 老年看護学実習(全18回)	78人
9月	古賀北中学校2年生 職場体験	感染予防により中止
11月	古賀北中学校1年生 福祉交流会	
12月	千鳥児童センター「COSMOX(コスモックス)」クリスマス会	

・千鳥苑かわら版やホームページによる情報発信

千鳥苑かわら版の発行

4回

(掲示場所: サンコスモ古賀、千鳥苑)

市内公共施設4か所にカレンダー・予定表の掲示

毎月

(掲示場所: リーパスプラザこが、サンフレアこが、文化協会、サンコスモ古賀)

市内公共施設3か所にカレンダー・予定表の設置

毎月

(設置場所: 福祉課、古賀市受付案内、サンコスモ古賀)

社協だよりによる事業周知 6月(194号)、9月(195号)、12月(196号)、3月(197号)

社協ホームページによる事業周知 毎月更新

古賀市行事予定表による事業周知 毎月掲載

フェイスブックによる事業周知 24回更新

・ロビー展示の充実

月	内容	出展数
5月、7月、10月～3月	ガラスアート作品	毎月5点
1月	井口さんのスケッチ散歩	28点

⑥しゃんしゃん事業

・運動機能の向上、口腔機能の向上、栄養改善、認知症予防プログラムの実施

プログラム名	内容	回数
運動機能の向上	体操、グラウンドゴルフ他	50回
口腔機能の向上	口腔講座	7回
栄養改善	給食の日、食づくり他	0回
認知症予防	手芸、脳トレ、絵手紙、折り紙、陶芸他	127回

・しゃんしゃん無料体験

内容	人数（継続利用者数）
1日体験	13人（11人）
プログラム別体験	2人（0人）

(2) 送迎バスの有効利用

①バス送迎時間外時における活用の検討、実施

②コロナ禍における送迎バスの運行

内容	内容	回数
運転手会議	全路線の運行状況と停車所の確認、 添乗員の必要性等の確認	3回

(3) 継続的な事業運営の充実とサービスの向上

①アンケート調査の実施

実施期間 1月4日（火）～30日（日）

対象者（回収率） センター利用者 410人（回収率100%）

しゃんしゃん利用者 66人（回収率100%）

調査結果

センター 運営面、施設・設備面において、概ね満足していただいている結果となりました。今後も多くの方に利用していただけるような施設運営をめざします。

しゃんしゃん 利用年数が長い方が多いことから、利用することで生きがいづくりにつながっていることがわかりました。

②定期的な職員会議による情報共有

・センター会議（社会福祉センター・第2地域包括支援センター合同） 月1回

③研修等による職員の資質向上

④総務・地域課及び事業課との連携

・課長会での情報の共有 月2回

令和3年度 社会福祉センター年間スケジュール実施報告

月	日	一般参加プログラム	参加人数	その他
4	9	・リラックス体操講座	23人	
	28	・春のお茶会	中止	
5	9	・母の日感謝デー	中止	○ロビー展示 ・ガラスアート作品
	14	・リラックス体操講座	中止	
6	6	・おとこ塾	中止	
	11	・リラックス体操講座	中止	
	16	・ものづくり講座	中止	
	17	・第1回千鳥苑麻雀交流会	中止	
	21	・父の日感謝デー	28人	
7	9	・リラックス体操講座	19人	○ロビー展示 ・ガラスアート作品 ○7/3 そうめん流しの集い 中止
	17	・第1回千鳥苑カラオケ発表会	中止	
	24	・親子ふれあい教室①	中止	
8	3~6	・夏休み子ども体験教室	中止	
	6	・リラックス体操講座	19人	
9	5	・おとこ塾	中止	○避難誘導訓練 (休館中につき延期)
	10	・リラックス体操講座	中止	
	15	・ものづくり講座	中止	
	20	・敬老の日感謝デー	中止	
10	8	・リラックス体操講座	26人	○ロビー展示 ・ガラスアート作品
	10	・チャリティゲートボール大会	65人	
	21	・第2回千鳥苑麻雀交流会	37人	
11	5	・リラックス体操講座	23人	○11/9 避難誘導訓練 15人参加 ○ロビー展示 ・ガラスアート作品
	10	・秋のお茶会	中止	
	12	・千鳥苑感謝祭	中止	
	13		中止	
12	10	・リラックス体操講座	23人	○12/4 もちつき大会 中止 ○ロビー展示 ・ガラスアート作品
	12	・おとこ塾「歩き方講座①」	9人	
	15	・ものづくり講座①「干支づくり・正月飾り」	21人	
	18	・ものづくり講座②「正月の寄せ植え」	34人	
1	4~30	・利用者アンケート	410人	○ロビー展示 ・ガラスアート作品 ・井口さんのスケッチ散歩
	14	・リラックス体操講座	19人	
	15	・第2回千鳥苑カラオケ発表会	中止	
2	4	・リラックス体操講座	16人	○ロビー展示 ・ガラスアート作品
	17	・第3回千鳥苑麻雀交流会	37人	
3	6	・おとこ塾「歩き方講座②」	7人	○3/31 避難通報訓練 14人参加 ○ロビー展示 ・ガラスアート作品
	11	・リラックス体操講座	20人	
	16	・ものづくり講座「ステンシル」	11人	
	26	・親子ふれあい教室②	中止	

令和3年度 介護予防支援事業「しゃんしゃん」年間スケジュール実施報告

①運動機能の向上	健康・趣味講座	リラックス体操講座、健康体操、体操カラオケ、ブレイン体操、よさこい健康体操、スカットボール、グラウンドゴルフ、ニテレクボール他
②口腔機能の向上	生活講座	口腔講座他
③栄養改善	食講座	食づくり、おやつづくり、塩分検査他
④認知症予防	健康・生活・趣味講座	手芸、健康麻雀、ステンシル、フラワーアレンジメント、野の花アレンジ、ハーバリウム、陶芸、DVD鑑賞、絵手紙、折り紙、筆あそび、脳トレ、外出事業、バスハイク、避難訓練他

月	プログラム	延回数	延利用者数	月	プログラム	延回数	延利用者数
4月	① 運動機能の向上	9回	124人	10月	① 運動機能の向上	5回	68人
	② 口腔機能の向上	1回	16人		② 口腔機能の向上	1回	8人
	③ 栄養改善	0回	0人		③ 栄養改善	0回	0人
	④ 認知症予防	12回	140人		④ 認知症予防	15回	188人
	交流 ハーモニカクラブ“こすもす”	1回	7人		交流 ハーモニカクラブ“こすもす” 井口氏 古賀紙芝居サークル「かた会」	3回	35人
5月	① 運動機能の向上	2回	20人	11月	① 運動機能の向上	5回	72人
	② 口腔機能の向上	0回	0人		② 口腔機能の向上	1回	14人
	③ 栄養改善	0回	0人		③ 栄養改善	0回	0人
	④ 認知症予防	3回	39人		④ 認知症予防	16回	140人
	交流				交流 井口氏 古賀紙芝居サークル「かた会」	2回	31人
6月	① 運動機能の向上	2回	25人	12月	① 運動機能の向上	6回	75人
	② 口腔機能の向上	0回	0人		② 口腔機能の向上	0回	0人
	③ 栄養改善	0回	0人		③ 栄養改善	0回	0人
	④ 認知症予防	7回	63人		④ 認知症予防	11回	148人
	交流				交流 アソビ、カリア 古賀紙芝居サークル「かた会」	3回	34人
7月	① 運動機能の向上	5回	63人	1月	① 運動機能の向上	5回	57人
	② 口腔機能の向上	1回	15人		② 口腔機能の向上	1回	4人
	③ 栄養改善	0回	0人		③ 栄養改善	0回	0人
	④ 認知症予防	17回	186人		④ 認知症予防	12回	146人
	交流 ハーモニカクラブ“こすもす”	1回	15人		交流 ハーモニカクラブ“こすもす” 劇団ひとり	2回	32人
8月	① 運動機能の向上	1回	17人	2月	① 運動機能の向上	5回	56人
	② 口腔機能の向上	0回	0人		② 口腔機能の向上	1回	12人
	③ 栄養改善	0回	0人		③ 栄養改善	0回	0人
	④ 認知症予防	2回	30人		④ 認知症予防	14回	136人
	交流 ハーモニカクラブ“こすもす”	1回	10人		交流		
9月	① 運動機能の向上	0回	0人	3月	① 運動機能の向上	5回	65人
	② 口腔機能の向上	0回	0人		② 口腔機能の向上	1回	17人
	③ 栄養改善	0回	0人		③ 栄養改善	0回	0人
	④ 認知症予防	0回	0人		④ 認知症予防	18回	203人
	交流				交流 古賀紙芝居サークル「かた会」	1回	15人

令和3年度 社会福祉センター利用状況

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

	令和3年度				個人利用 (人数)								団体利用 (人数)				利用者		回数券	
	開所 日数	使用料	総数	一日平均 利用者数	65歳 以上	一般	小学生 中学生	障がい (児)者	母子	市外	多目的 がらがら トロン	減免	多目的 がらがら トロン 減免	多目的 がらがら トロン 減免	室利用 者数	室利用 団体数 (再掲)	しゃん しゃん 利用者	冊数	金額	
4月	26	363,520	3,123	120.1	1,158	102	64	6	15	0	82	44	201	55	1,109	207	287	70	102,500	
5月	9	90,050	840	93.3	386	19	18	4	3	0	17	20	19	45	250	47	59	15	22,000	
6月	9	95,000	799	88.8	277	24	53	7	5	0	20	12	45	35	233	54	88	12	18,000	
7月	27	413,500	2,978	110.3	904	87	195	7	15	0	114	38	159	125	1,083	201	251	62	91,500	
8月	5	86,000	662	132.4	201	29	54	0	4	0	8	9	24	0	276	42	57	10	15,000	
9月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
10月	27	404,680	3,515	130.2	1,024	105	217	12	12	0	32	50	346	197	1,221	218	299	64	95,500	
11月	25	383,380	3,168	126.7	1,027	100	257	10	13	1	15	79	126	72	1,211	211	257	61	89,500	
12月	24	424,220	3,438	143.3	1,082	116	310	9	12	0	51	60	168	75	1,297	198	258	59	87,500	
1月	24	348,780	2,740	114.2	1,023	92	166	5	14	0	13	58	195	45	892	182	237	59	88,500	
2月	24	307,750	2,388	99.5	1,047	118	142	4	12	0	21	66	94	46	635	137	203	57	84,000	
3月	27	383,200	4,248	157.3	1,126	103	306	4	13	0	28	87	493	647	1,141	208	300	65	97,000	
		円	人	人														冊	円	
令和3年度 4月～3月合計	227	3,300,080	27,899	123.0	9,255	895	1,782	68	118	1	401	523	1,870	1,342	9,348	1,705	2,296	534	791,000	
令和2年度 4月～3月合計	248	3,301,330	27,412	110.5	8,794	899	1,025	49	122	1	674	841	1,505	753	10,196	1,777	2,613	603	873,500	

令和3年度 介護予防支援事業 「しゃんしゃん」 月別利用状況

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

月	開所 日数	登録 利用者数	1日平均	登録者数 (当月末)	実利用者数 (当月末)	プログラム別 利用者数	1日体験 利用者数	ボランティア 数	利用料 (200円)	雑収入	合 計
4月	21	287	13.7	72	62	11	0	18	57,400	6,200	63,600
5月	5	59	11.8	73	62	0	0	3	11,800	0	11,800
6月	7	88	12.6	71	55	6	0	6	17,600	5,500	23,100
7月	21	251	12.0	69	60	2	1	28	50,200	6,000	56,200
8月	4	57	14.3	70	52	0	0	6	11,400	0	11,400
9月	0	0	0	67	0	0	0	0	0	0	0
10月	22	299	13.6	68	62	10	1	24	59,800	6,200	66,000
11月	19	257	13.5	68	64	7	0	23	51,400	6,400	57,800
12月	20	258	12.9	69	65	1	1	29	51,600	6,500	58,100
1月	20	237	11.9	70	65	0	2	14	47,400	6,500	53,900
2月	18	203	11.3	71	59	7	1	10	40,600	5,900	46,500
3月	23	300	13.0	66	63	5	7	13	60,000	6,300	66,300
	日	人	人	人	人	人	人	人	円	円	円
令和3年度 4月～3月合計	180	2,296	12.8			49	13	174	459,200	55,500	514,700
令和2年度 4月～3月合計	201	2,615	13.0			79	18	160	504,100	59,900	564,000

